2022年12月期
第2四半期決算説明会

STOCK CODE：9449

GMO INTERNET

取締役 グループ副社長執行役員・CFO　安田 昌史
グループ執行役員 グループ財務部長　稲垣 法子

2022年8月8日

売上高計上ルール変更※｜影響

売上高

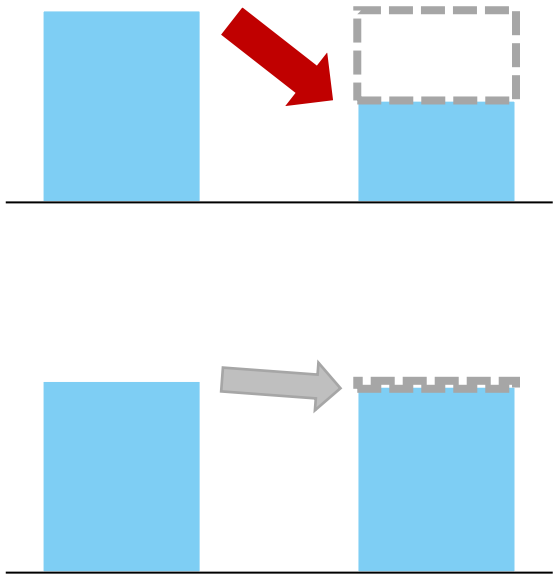
- **広告・メディア**
  広告代理における広告枠仕入額の純額処理などにより、**見かけ上大きく減少**

- **インフラ**
  契約時一括処理から契約期間に応じた期間按分処理、EC支援での純額処理などあるも、**影響は限定的**

- **金融・暗号資産・インキュベーション：**影響なし

利益：軽微

新ルールを適用した場合の
売上高イメージ



※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）

売上高計上ルール変更※｜前年比較方法

影響の**ある**部門**（連結、インフラ、広告・メディア）**

▶ **前年同期比（旧・旧）** により、事業の実態を表現

（ **前年同期比（旧・新）** はAppendixに記載）

影響の**ない**部門**（金融、暗号資産）**

▶ **前年同期比（旧・新）**

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）

１．結論と要約
２．グループ概況
３．セグメント別状況
①インターネットインフラ事業
②インターネット広告・メディア事業
③インターネット金融事業
④暗号資産事業
４．トピックス

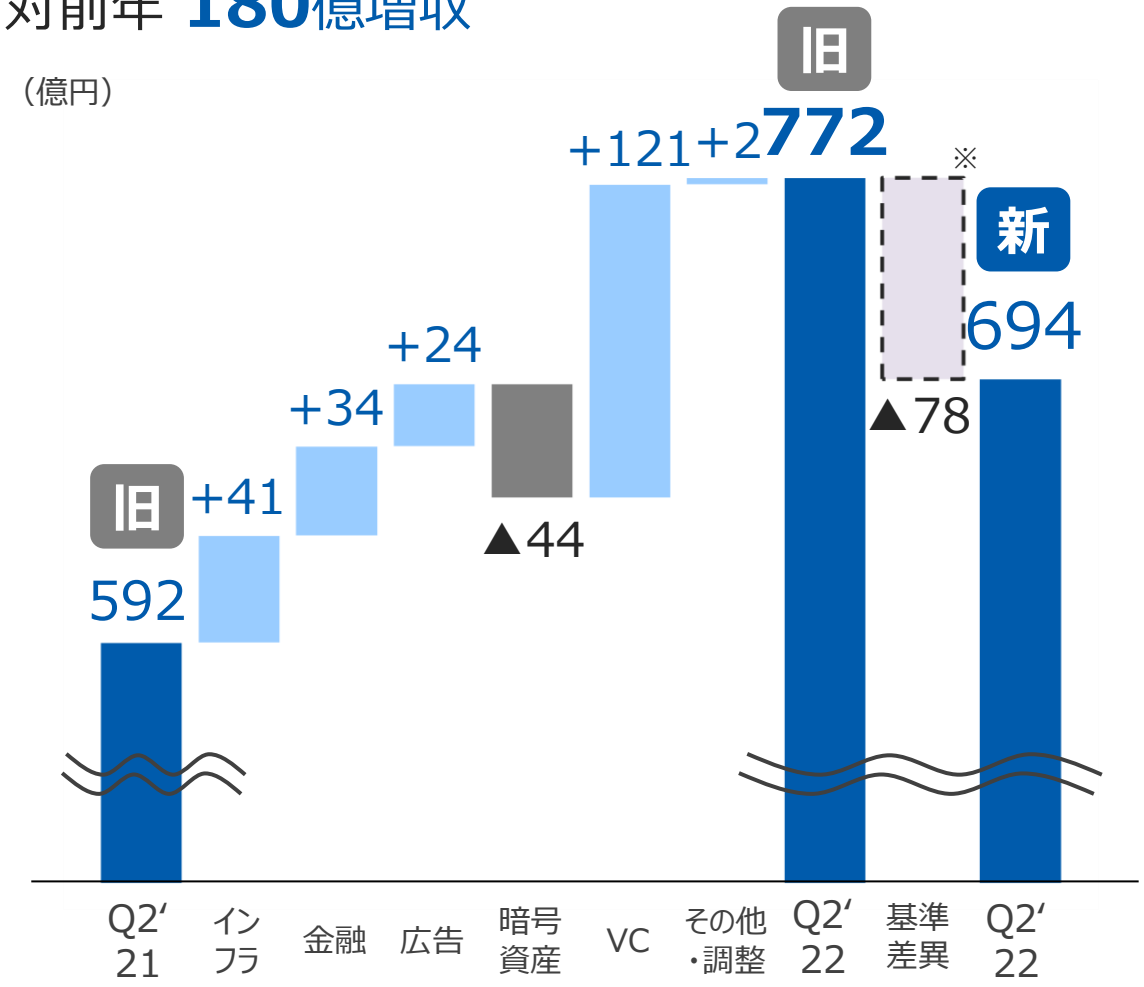
結論と要約｜Q2（4-6月）決算サマリー

（億円）	旧 Q2'21 （4-6月）	新 Q2'22 （4-6月）	旧 Q2'22 （4-6月）	前年同期比（旧・旧） 増減額	増減率	
売上高	592	**694**	**772**	**+180**	**+30.5%**	最高業績
営業利益	101	**198**	**198**	**+97**	**+95.7%**	最高業績
経常利益	100	**213**	**213**	**+113**	**+112.2%**	最高業績
最終利益	40	**90**	**90**	**+50**	**+124.2%**	最高業績

結論と要約｜Q2（4-6月）YoY増減分析

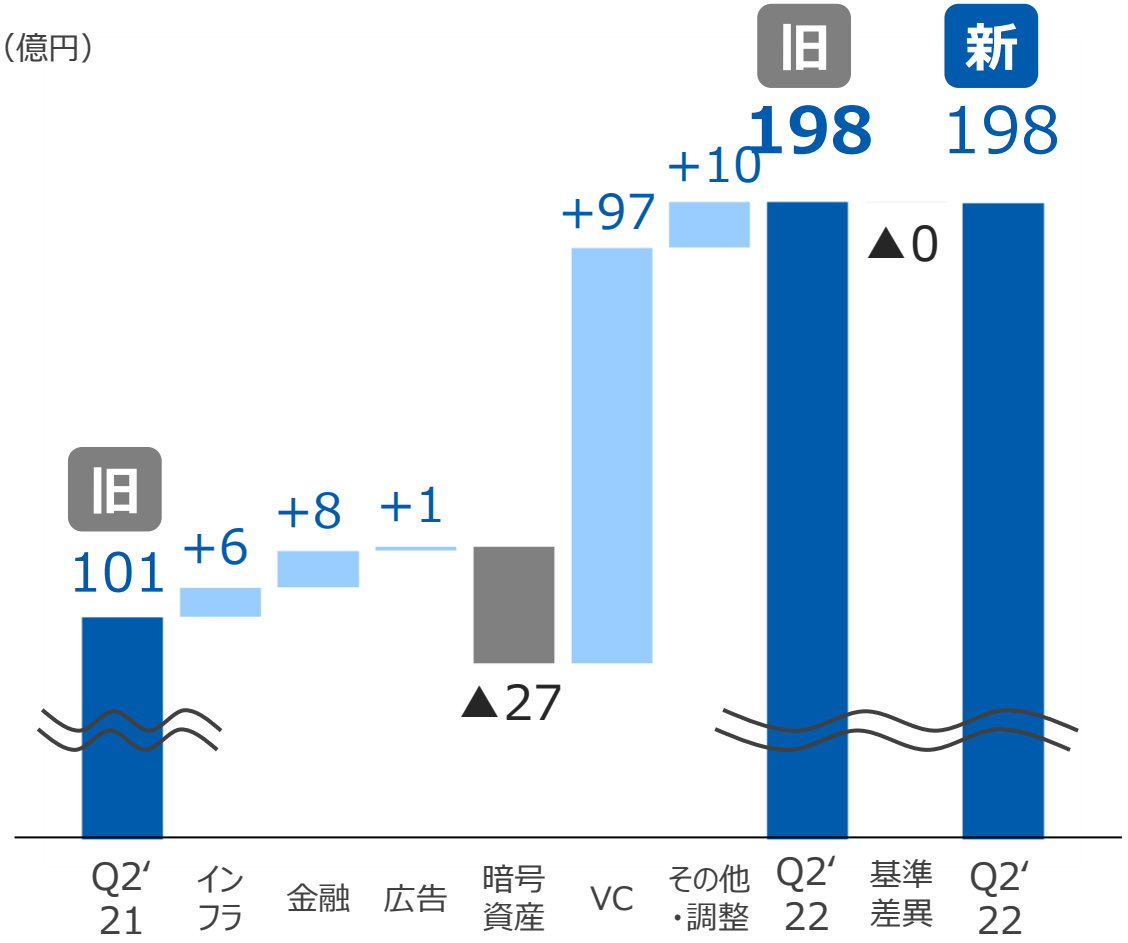
売上高

対前年 **180**億増収



営業利益

対前年 **97**億増益



※基準差異の内訳：インフラ▲21億、広告▲66億、セグメント間調整+10億など

結論と要約｜Q2（4-6月）決算サマリー

前年同期比（旧・旧）

					評価
インフラ	売上	388億	（YoY＋12.0%）	圧倒的No.1サービスの集合体 ○	◎
	営業利益	56億	（同+14.0%）	のれん償却・戦略投資をこなしつつ2桁成長 ○	
広告・メディア	売上	151億	（同+19.1%）	V字回復トレンドが継続 ○	◎
	営業利益	5億	（同+25.5%）	売上高は過去最高を更新 ○	
金融	売上	103億	（同+49.9%）	FXは取引高は過去最高も、円安一方向の相場で収益性は×	○
	営業利益	29億	（同+39.8%）	CFDは取引高・収益ともに好調継続 ○ 外貨ex byGMOの連結効果もあり伸長 ○	
暗号資産	売上	12億	（同▲77.4%）	口座数・取引シェアは ○	△
	営業利益	▲3億	（前年は23億）	マーケット環境は引き続き ×	
インキュベーション	売上	128億	（前年は6億）	東南アジアの決済領域に特化したファンドで	◎
	営業利益	101億	（前年は4億）	投資先株式の一部を売却	

結論と要約｜Q2累計（1-6月）決算サマリー

（億円）	旧 Q2'21 （1-6月）	新 Q2'22 （1-6月）	旧 Q2'22 （1-6月）	前年同期比（旧・旧） 増減額	増減率	
売上高	1,204	**1,255**	**1,414**	**+209**	**+17.4%**	最高業績
営業利益	226	**309**	**309**	**+83**	**+36.9%**	最高業績
経常利益	236	**334**	**334**	**+98**	**+41.8%**	最高業績
最終利益	97	**155**	**155**	**+58**	**+59.8%**	最高業績

結論と要約｜株主還元（方針）

総還元性向

50%

＝

配当性向

33%以上

四半期配当

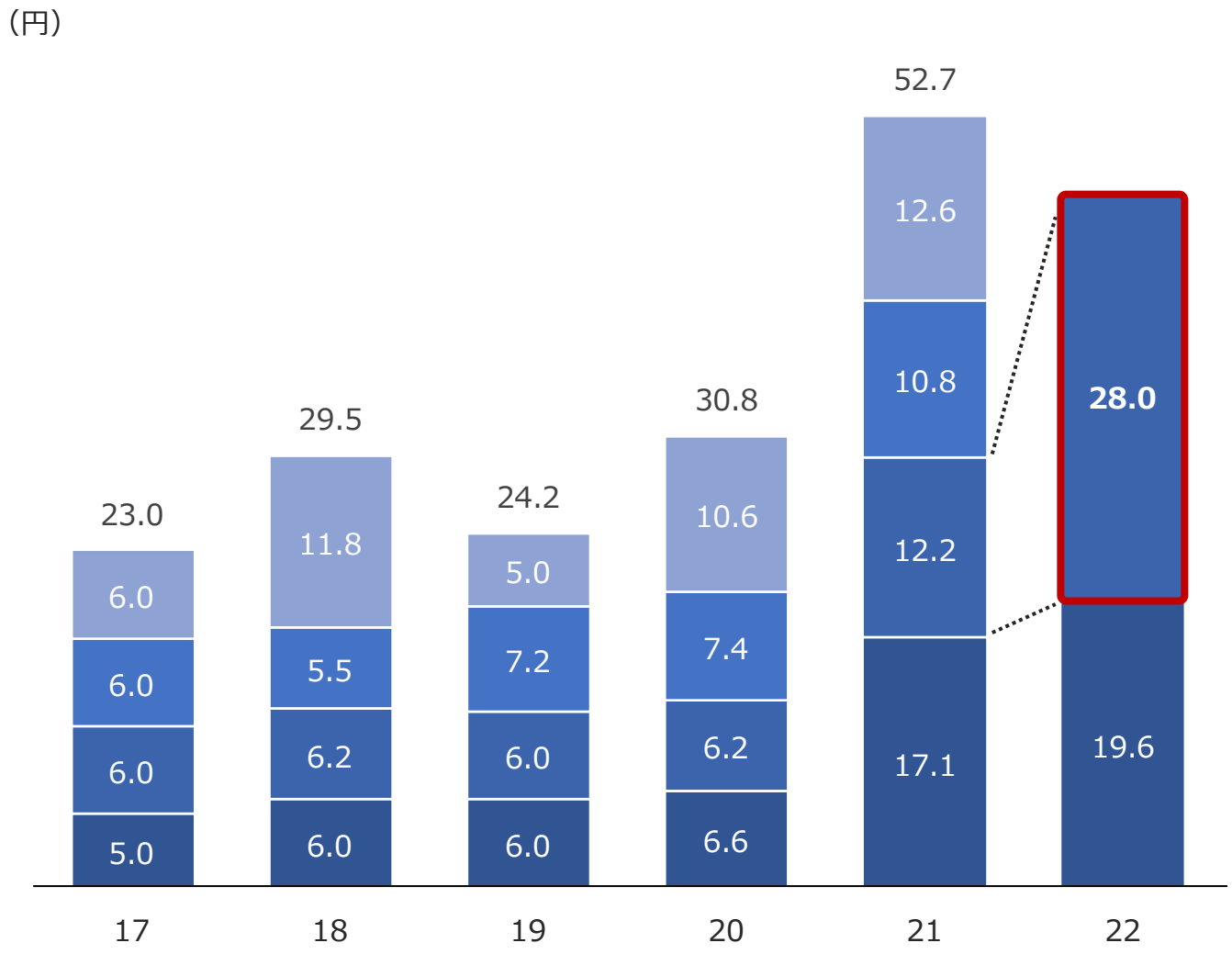
＋

自己株式の取得・消却

17%

年度末の最終利益を原資として
翌年度に実施

結論と要約｜株主還元（１株あたり配当金）



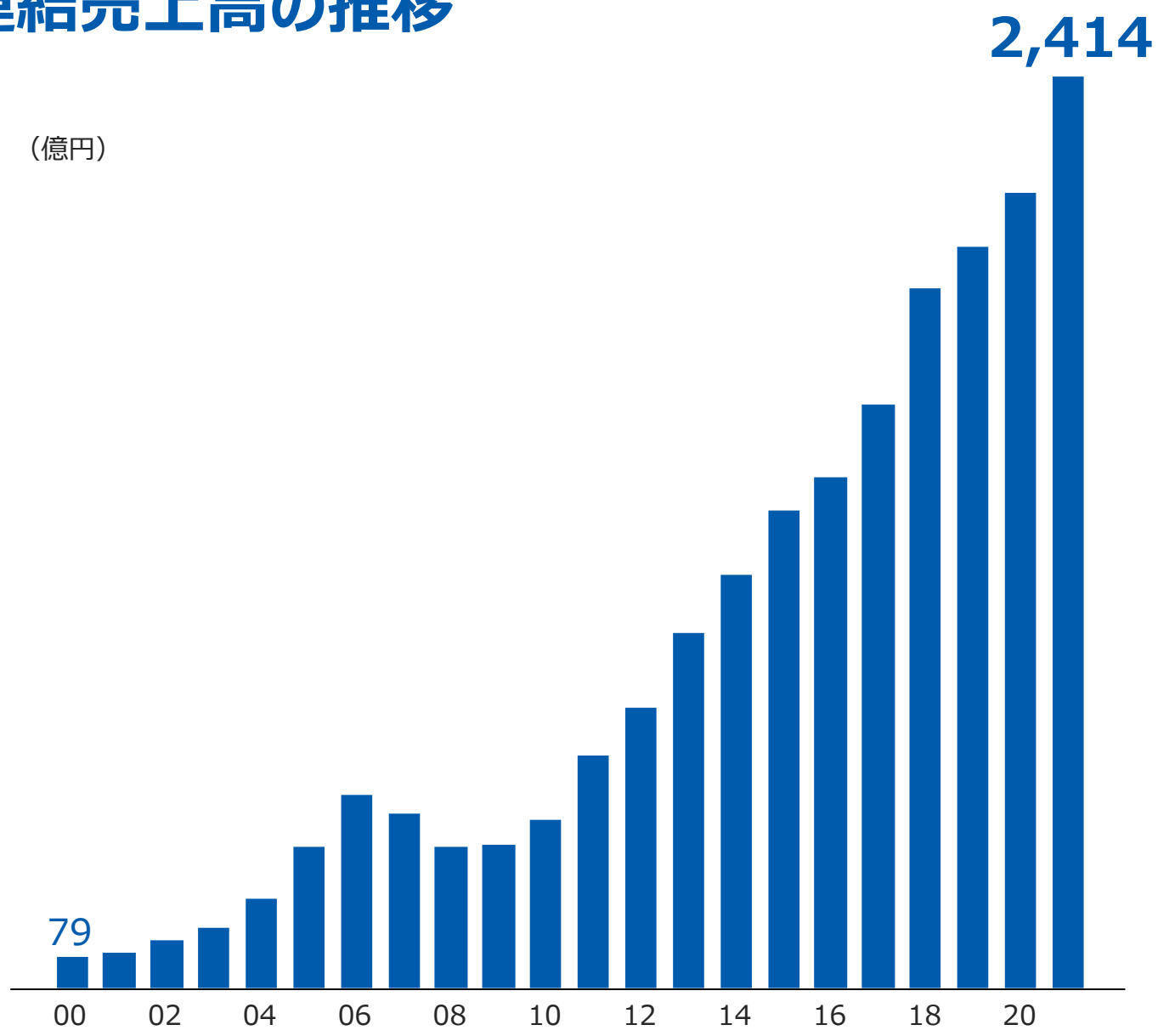
対前年

15.8円増配

Q4
Q3
Q2
Q1

持続的成長を支える
「岩盤ストック収益」

連結売上高の推移



持続的成長を実現

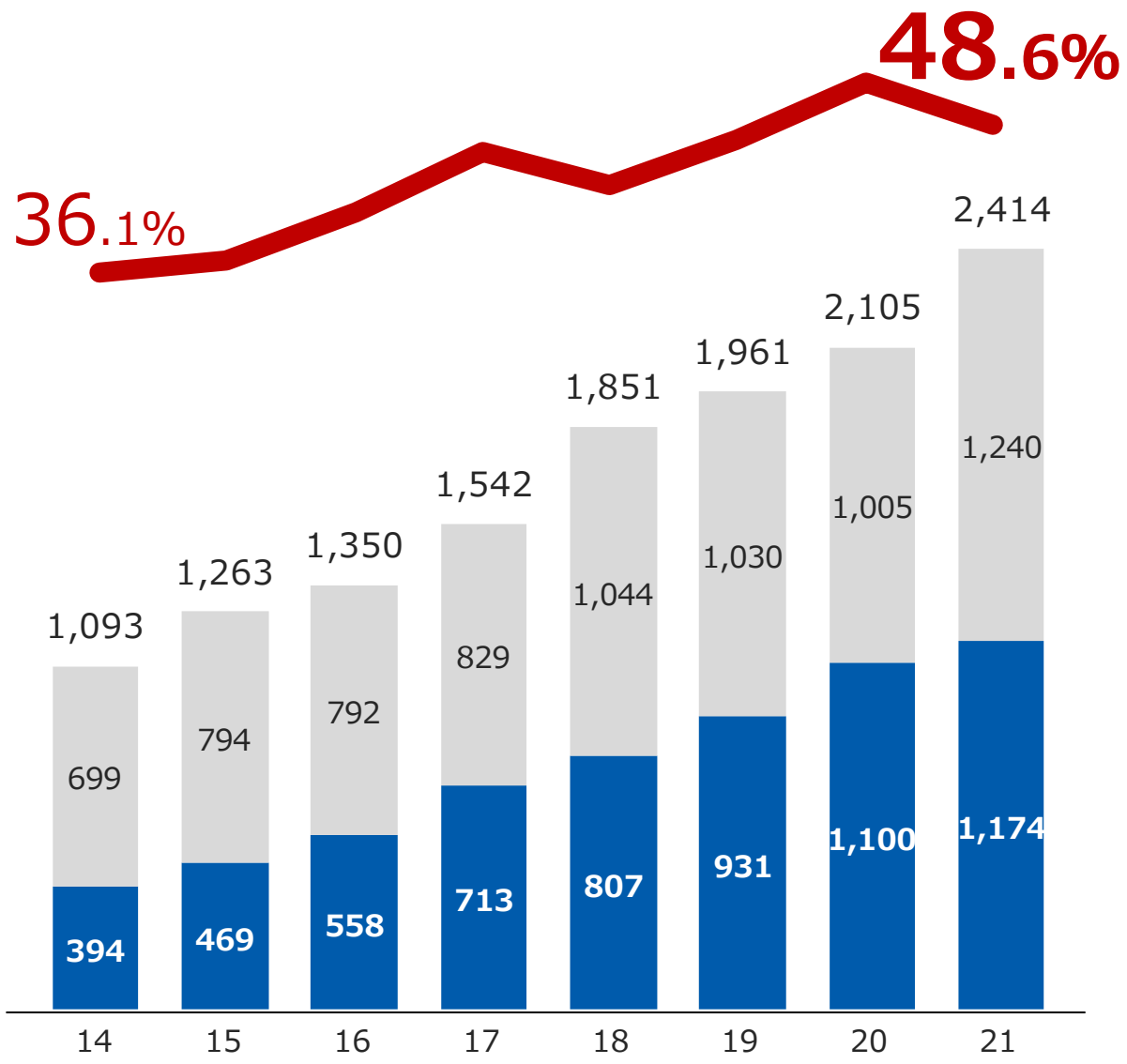
創業以来目指してきたGMOインターネットグループの事業構造

「無くならない、無くてはならない」

かつ

「継続課金型の商材」

連結売上高の分析｜岩盤ストック収益の状況



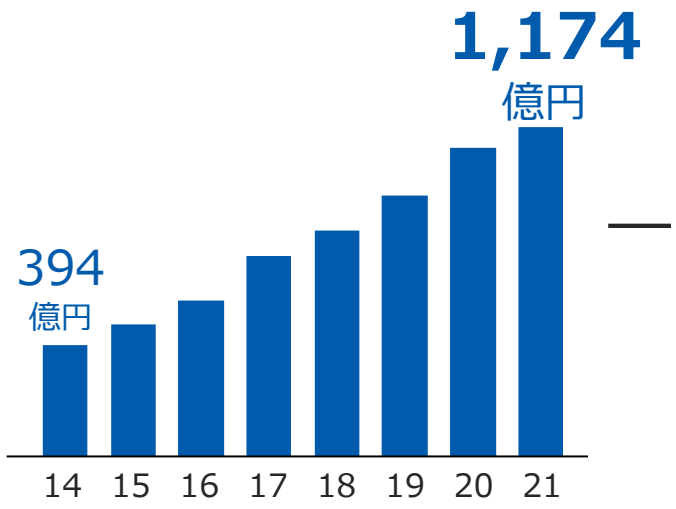
持続的成長を支える岩盤ストック収益

岩盤ストック収益（億円）※
その他収益（億円）
岩盤ストック収益比率（%）

※ ネットインフラ事業におけるドメイン、クラウド・ホスティング、セキュリティ、EC支援の一部（ECプラットフォーム）、決済の一部（ストック＆トランザクション）の合算値

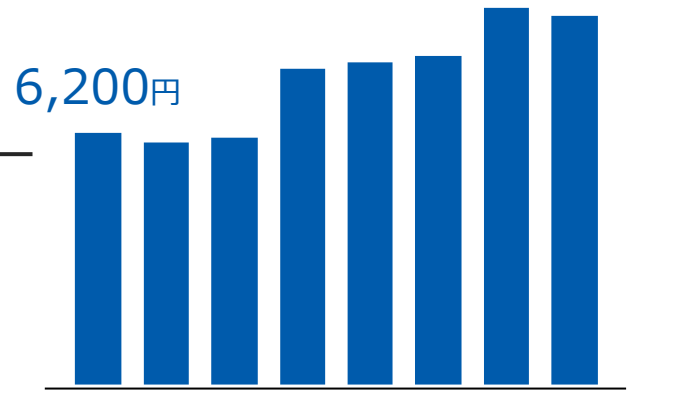
岩盤ストック収益の分析｜単価×件数

岩盤ストック収益

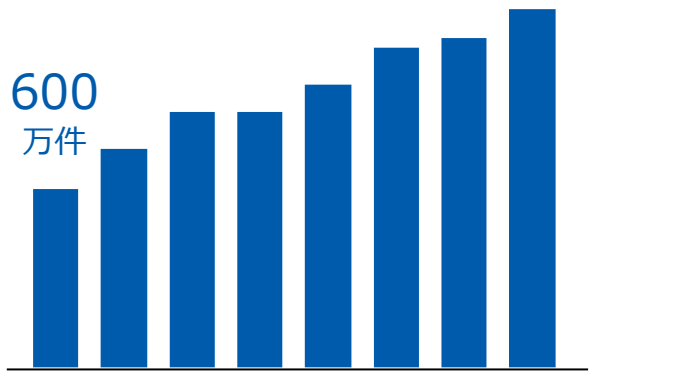


×

単価



契約件数



約1万円

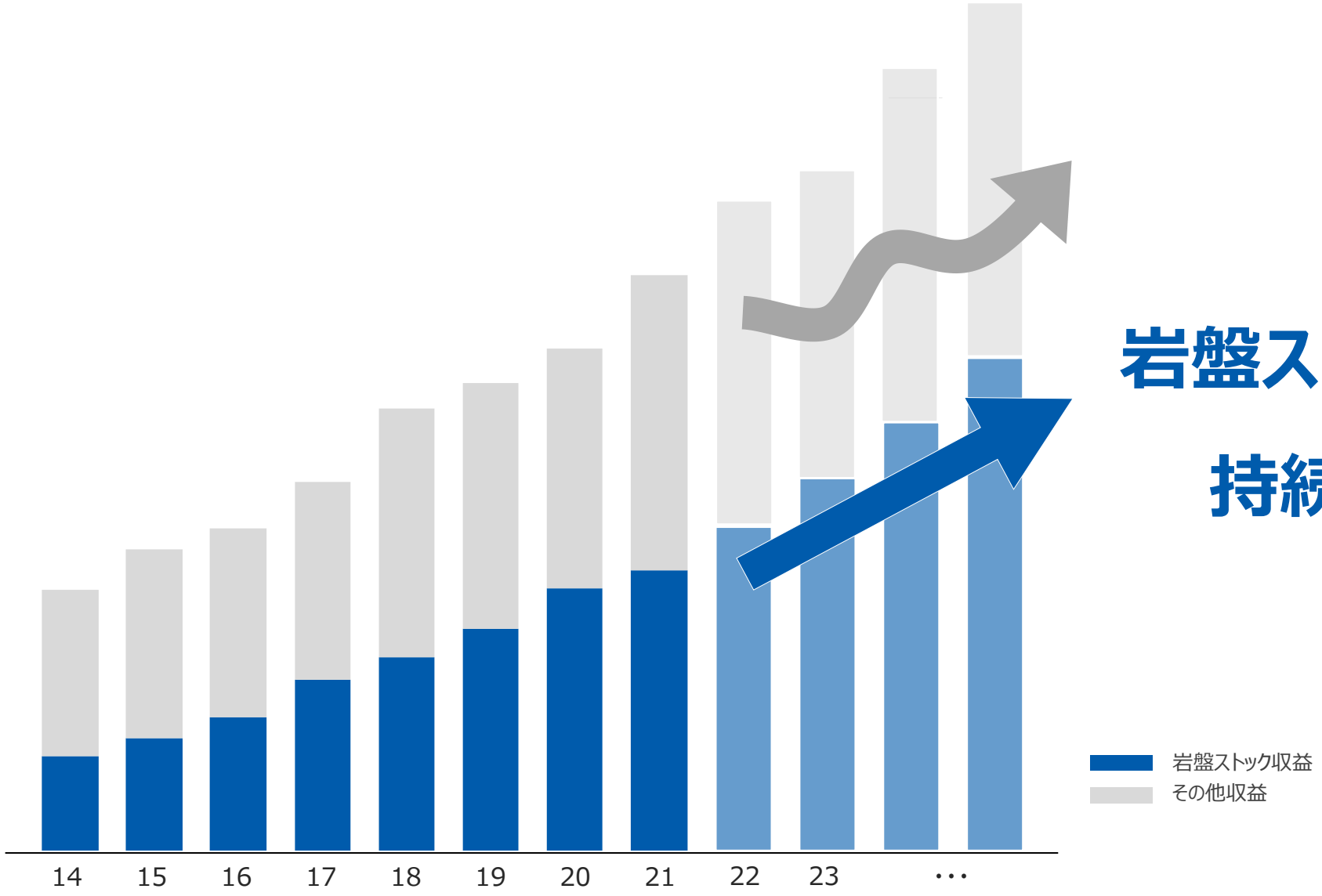
×

約1,200万件

▼

岩盤ストック収益

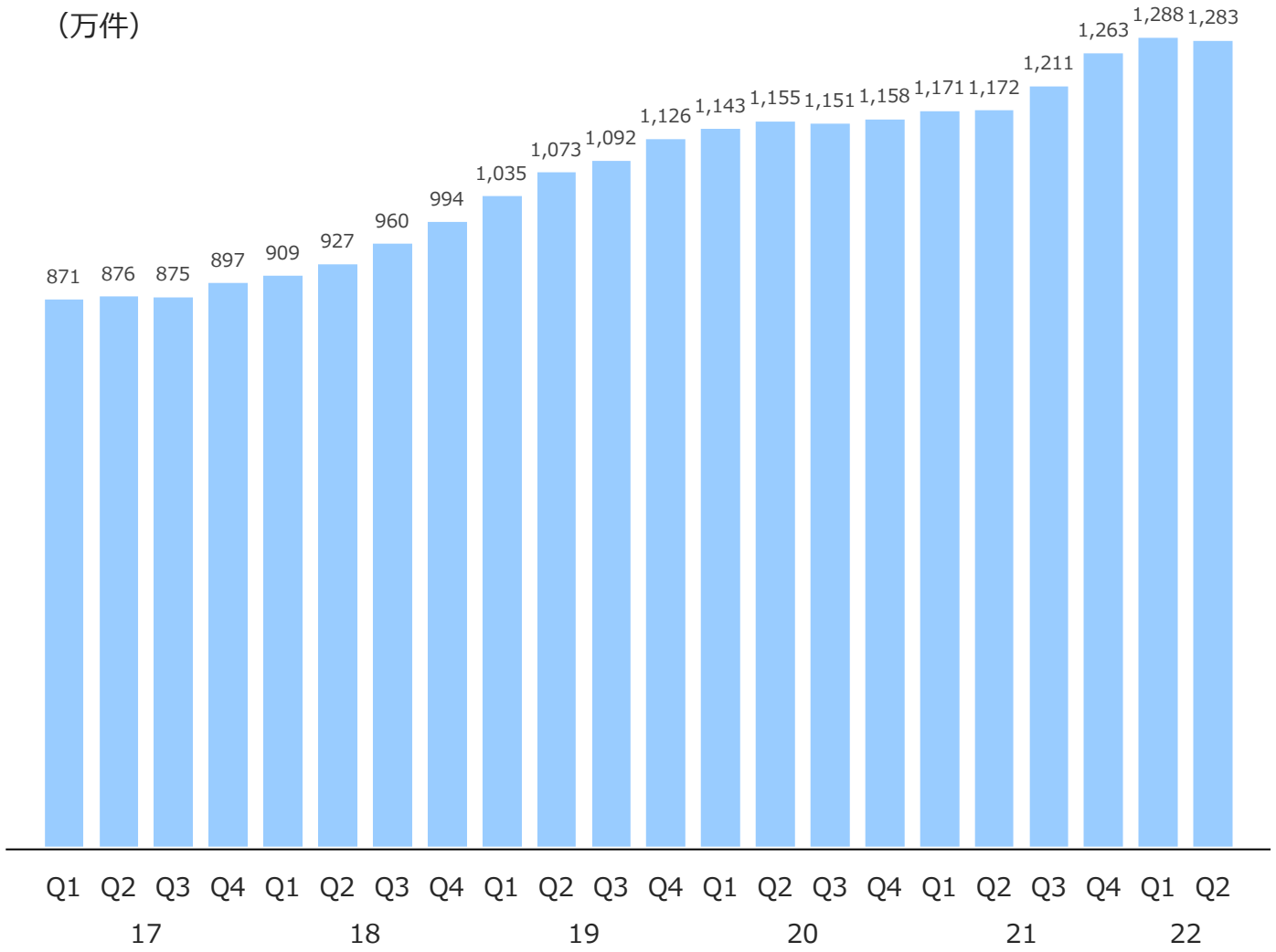
連結売上高の成長イメージ



岩盤ストック収益をベースに

持続的成長を目指す

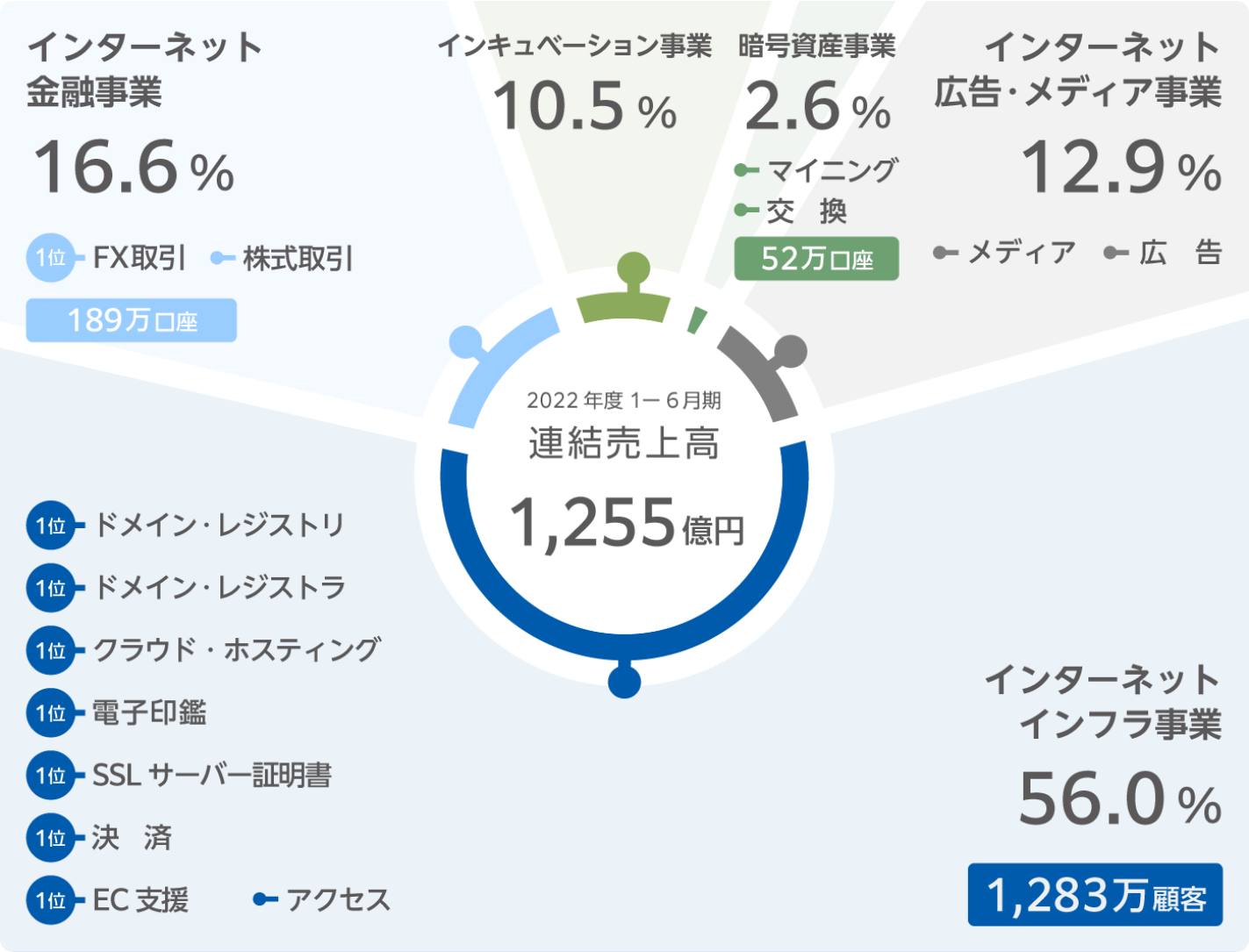
ネットインフラ｜契約件数



岩盤収益基盤

1,283万件

事業領域



岩盤収益基盤

1,525万顧客

（インフラ+金融）

対前年

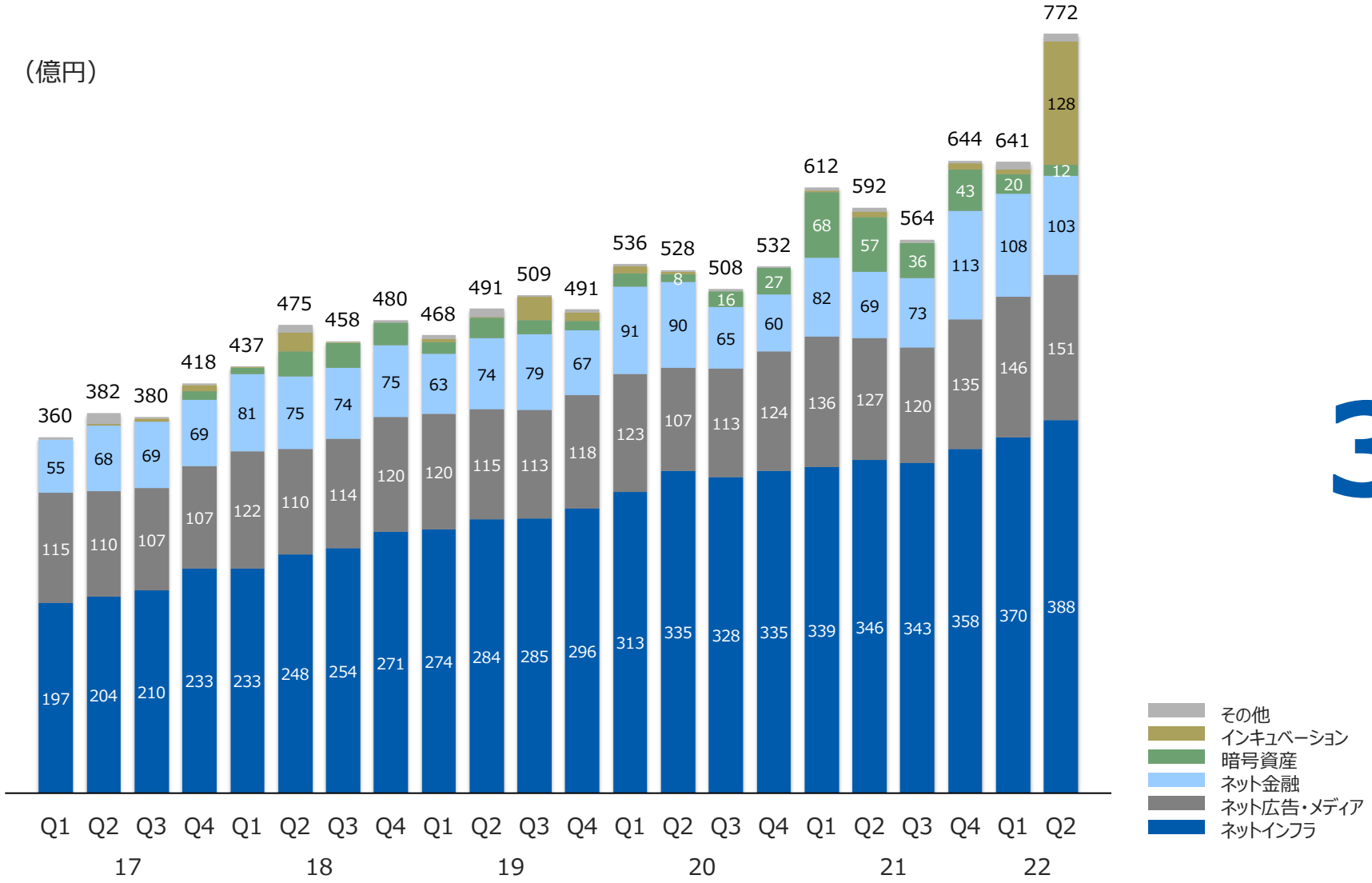
170万件増

※売上比率はセグメント間取引消去前の数値で算出。インフラ、金融、暗号資産事業の契約数を実数で集計。インターネット金融事業の口座数にGMOあおぞらネット銀行の口座は含みません
（旧基準ではインフラ52.2%、広告・メディア20.5%、金融14.6%、暗号資産2.3%、インキュベーション9.2%）

1．結論と要約
2．グループ概況
3．セグメント別状況
①インターネットインフラ事業
②インターネット広告・メディア事業
③インターネット金融事業
④暗号資産事業
4．トピックス

グループ概況｜セグメント別売上高

前年同期比（旧・旧）

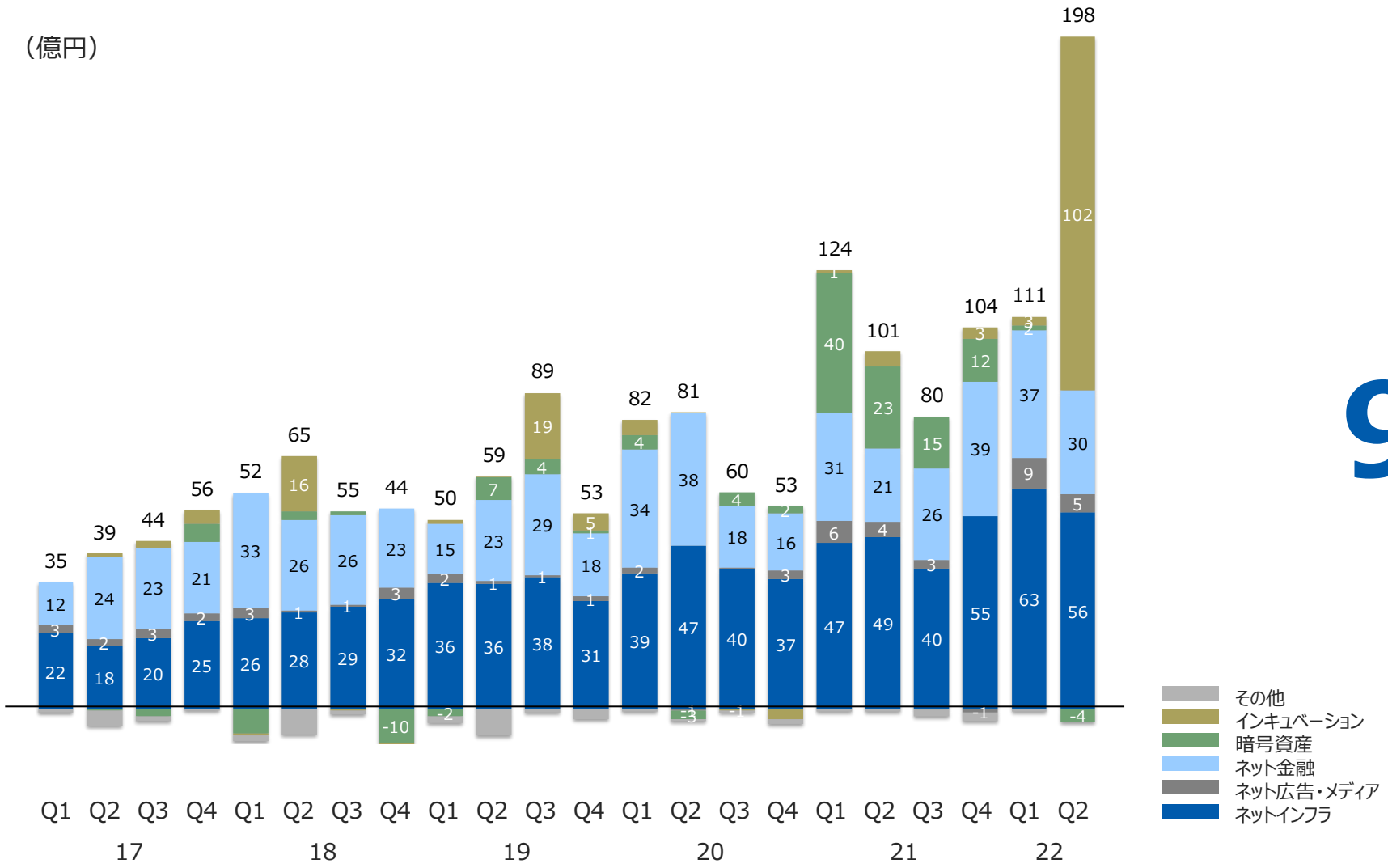


対前年

30.5%増

グループ概況｜セグメント別営業利益

前年同期比（旧・旧）



対前年

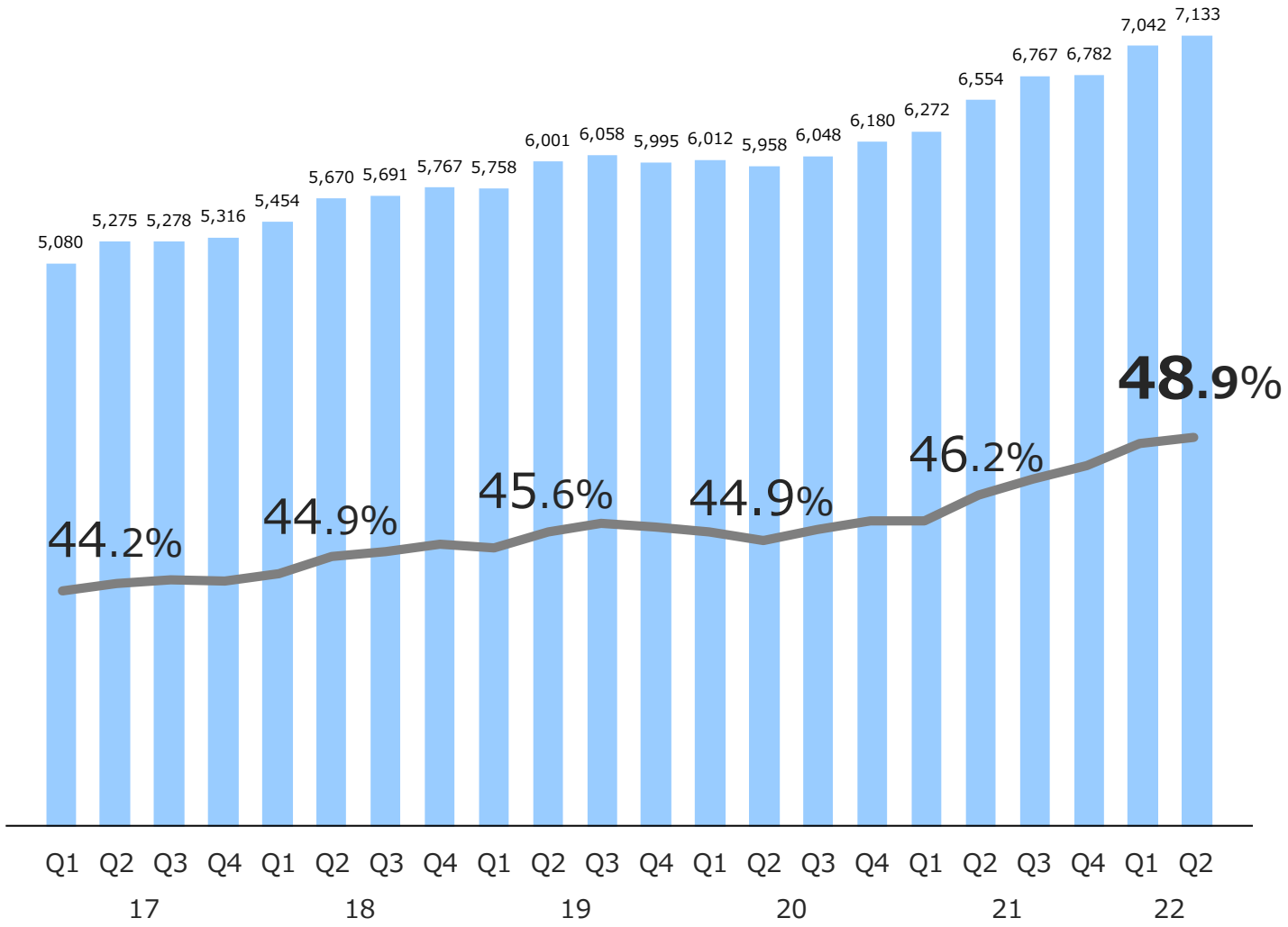
95.7%増

グループ概況｜上場グループ10社　時価総額・持分相当額

コード	銘柄名	市場	時価総額（億円） ※1	持分比率 ※2	持分相当額（億円）
9449	GMOインターネット	プライム	2,986		
3769	GMOペイメントゲートウェイ	プライム	8,903	40.7%	3,625
7177	GMOフィナンシャルHD	スタンダード	898	65.3%	586
3788	GMOグローバルサイン・HD	プライム	712	51.8%	369
4051	GMOフィナンシャルゲート	グロース	604	23.5% ※3	141
3633	GMOペパボ	プライム	100	59.5%	59
4784	GMOアドパートナーズ	スタンダード	77	58.3%	45
3695	GMOリサーチ	グロース	67	54.8%	36
6180	GMOメディア	グロース	33	66.4%	22
6026	GMO TECH	グロース	19	54.1%	10
	グループ10社合計		**1兆4,404億円** ※4		**4,897億円**

※1:時価総額は8/5時点　※2:持分比率は6月末時点の間接保有分を含む値　※3:GMO-PGを通じた間接保有分　※4:単純合算

グループ概況｜強み（技術力）



エンジニア比率

50%目標

総パートナー（役員・非常勤役員を除く）（人）
うち、エンジニア・クリエイター比率（%）

※持分法適用会社（GMOあおぞらネット銀行など）のパートナー数は含んでおりません。
なお、2022年6月末時点での上記パートナー数は228名となります。

1．結論と要約
2．グループ概況
3．セグメント別状況
①インターネットインフラ事業
②インターネット広告・メディア事業
③インターネット金融事業
④暗号資産事業
4．トピックス

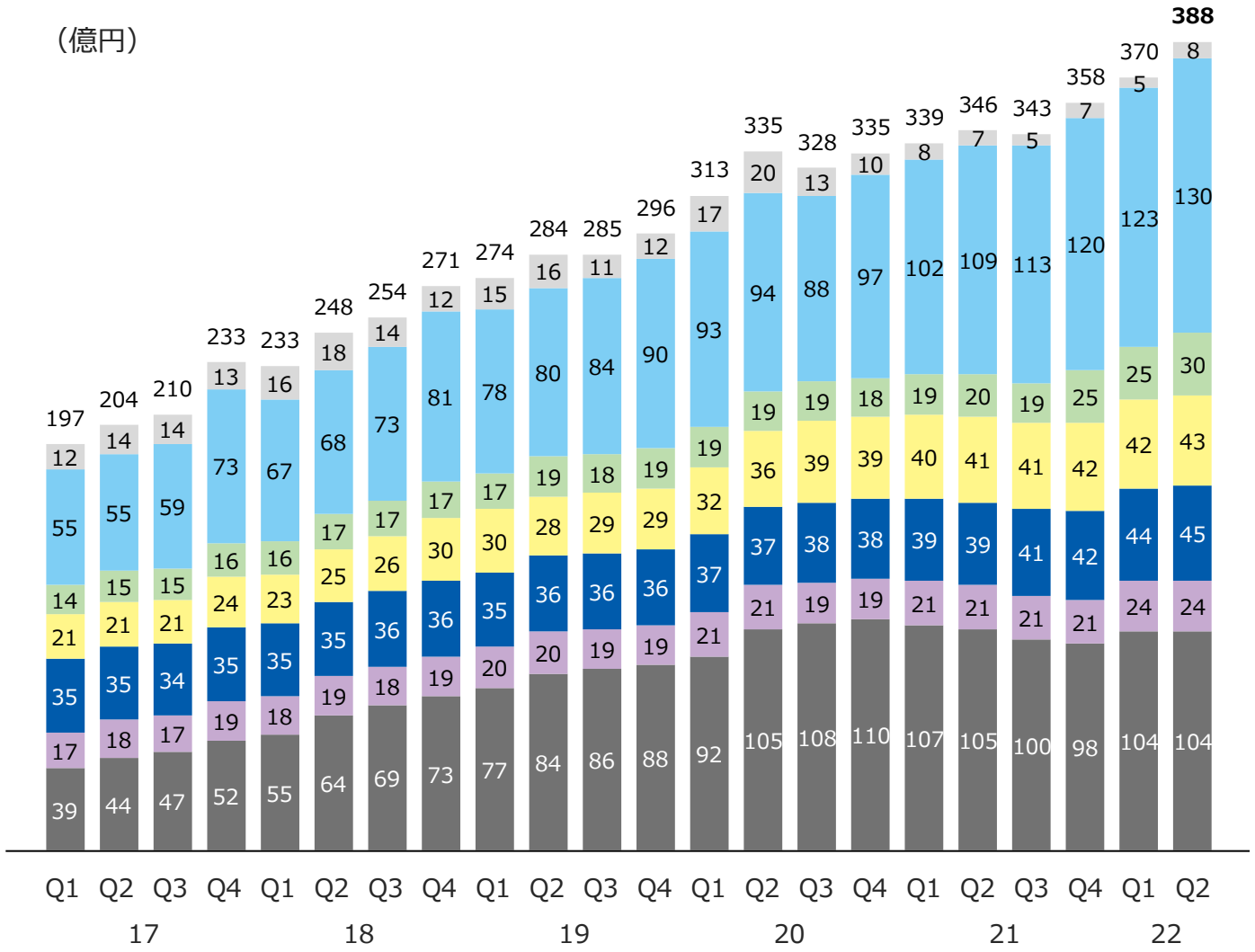
ネットインフラ｜No.1サービスの集合体

圧倒的No.1	ドメイン・レジストリ	GMO REGISTRY	国内シェア	83.0%※1
圧倒的No.1	ドメイン・レジストラ	お名前.com / MuuMuu Domain / Value-domain	国内シェア	83.1%※2
No.1	クラウド・ホスティング	お名前.com レンタルサーバー / LOLIPOP! / ConoHa / GMO CLOUD / Value-server	国内シェア	57.1%※3
No.1	ECプラットフォーム	COLOR ME / MakeShop®	有料店舗数	5.9万
No.1	SSLサーバー証明書	GlobalSign®	国内シェア	1位※4
No.1	電子印鑑	電子印鑑なら GMOサイン	アカウント数	73万
No.1	サイバーセキュリティ	GMO CYBER SECURITY IERAE	ホワイトハッカー数	1位※5
No.1	決済	GMO PAYMENT GATEWAY / GMO EPSILON	導入店舗数	13.8万※6
No.1	アクセス	とくとくBB by GMO	プロバイダ顧客満足度ランキング	1位※7

※1:国内レジストリシェア当社調べ ※2:国内ドメインシェアICANN調べ ※3:domaintools.com調べ ※4:国別コードNetcraft社調べ
※5:フェルミ推定により ※6:大手デリバリーに係る店舗数を除く ※7:2020年 オリコン顧客満足度ランキングプロバイダ広域企業1位

ネットインフラ｜セグメント別売上高

前年同期比（旧・旧）



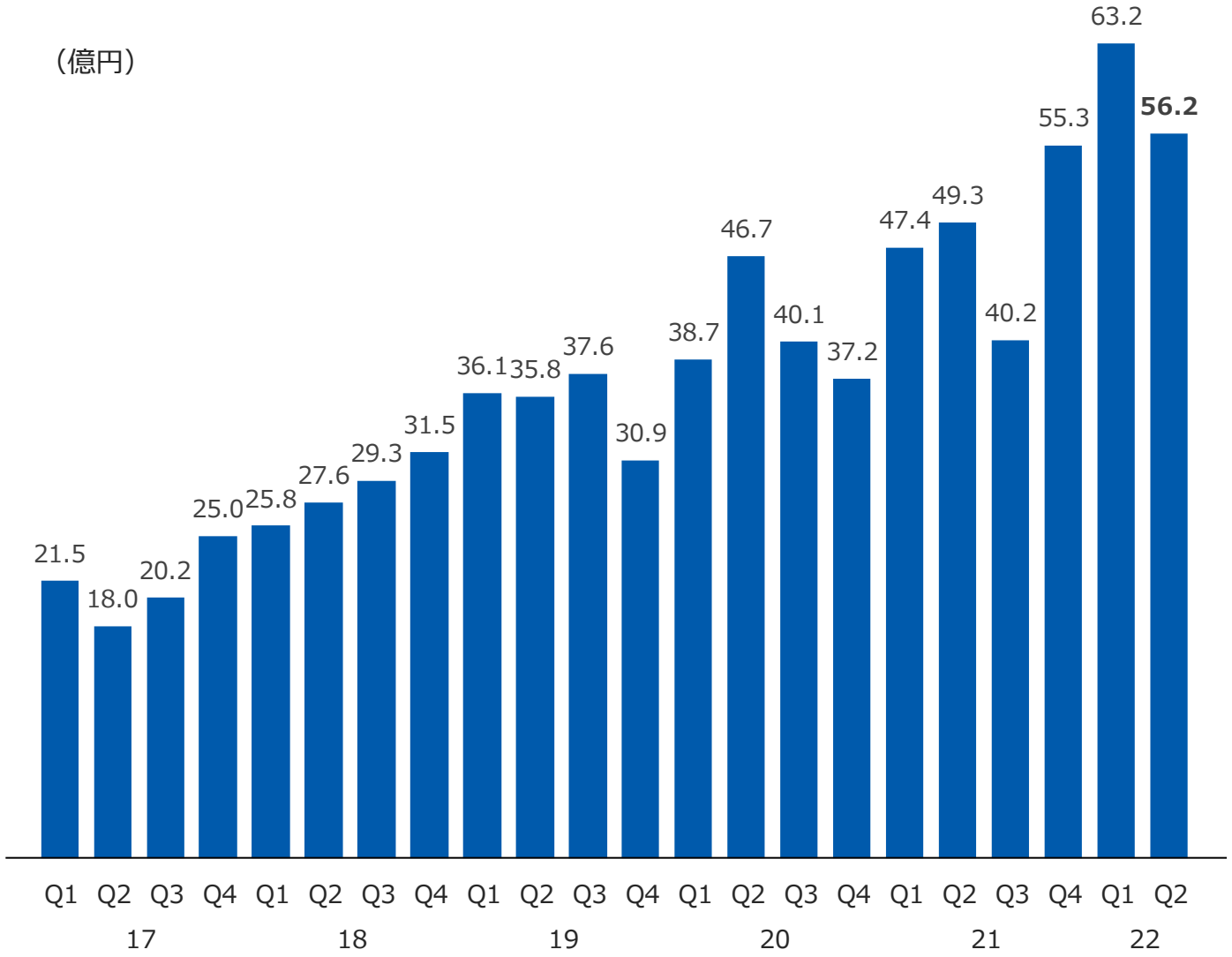
対前年

12.0%増

※セグメント編成変更に伴い、ドメイン事業及びセキュリティ事業の数値を17Q1以降遡及修正

ネットインフラ｜営業利益

前年同期比（旧･旧）



対前年

14.0%増

ネットインフラ｜電子印鑑 アカウント数

電子印鑑なら
GMOサイン

（万件）

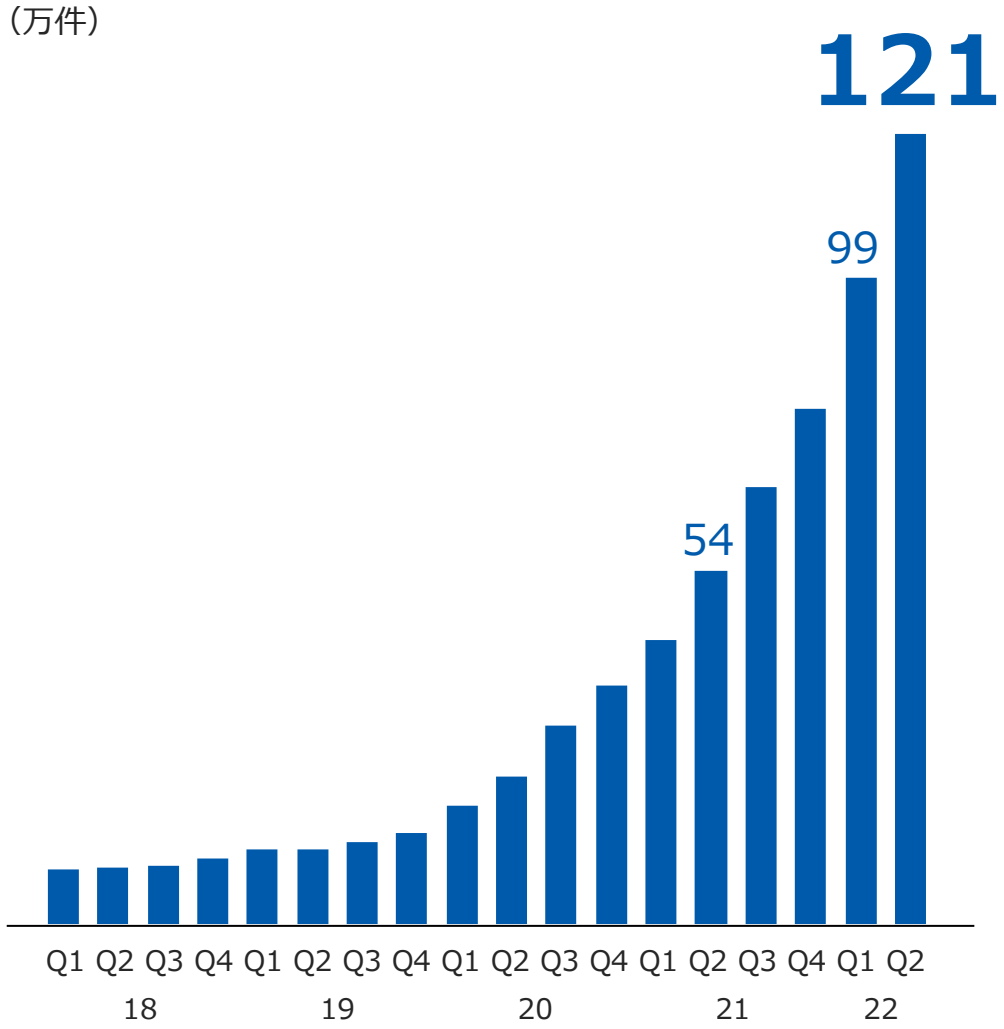
対前年
3.2倍

導入企業（一部抜粋）

Z HOLDINGS
YAHOO! JAPAN
よろこびがつなぐ世界へ KIRIN
BMW
三井住友信託銀行グループ 三井住友トラスト不動産
kikkoman
大和証券 Daiwa Securities
神戸物産 KOBE BUSSAN CO., LTD.
mazda
VABLE 東急リバブル
OPEN HOUSE
ADEKA Add Goodness
Menicon
freee
アイフル
H.U.GROUP
SEPTENI
北陸電力
株式会社サカイ引越センター
MIZUNO
PASONA
東建 CORPORATION
UNITED ARROWS LTD.
WOWOW
ARUHI
足利銀行
Lancers
MORI TRUST
フィットネスクラブ ティップネス
DCS 三菱総研グループ Mitsubishi Research Institute Group
ANA ANA Business Solutions Co.,Ltd.
フージャース リビングサービス
Daiwa Logistics 大和ハウスグループ
ダンドリワーク
ANDPAD
freebit 毎日、発明する会社
SILVER LIFE
hottolink
JEXER FITNESS CLUB
Francfranc
NICE
coconala
LINE
NIPPON STEEL 日鉄物流株式会社
Makuake
SEMBA
遠州鉄道株式会社
TRANSIT GENERAL OFFICE INC.
E-Guardian We Guard All
PLUS
HT HEALTHCARE TECHNOLOGIES

ネットインフラ｜電子印鑑 契約送信数

電子印鑑なら
GMOサイン



対前年
2.2倍

電子印鑑なら
GMOサイン

群馬県

静岡県

横須賀市
Yokosuka City

茅ヶ崎市
CHIGASAKI CITY

豊中市
Toyonaka City

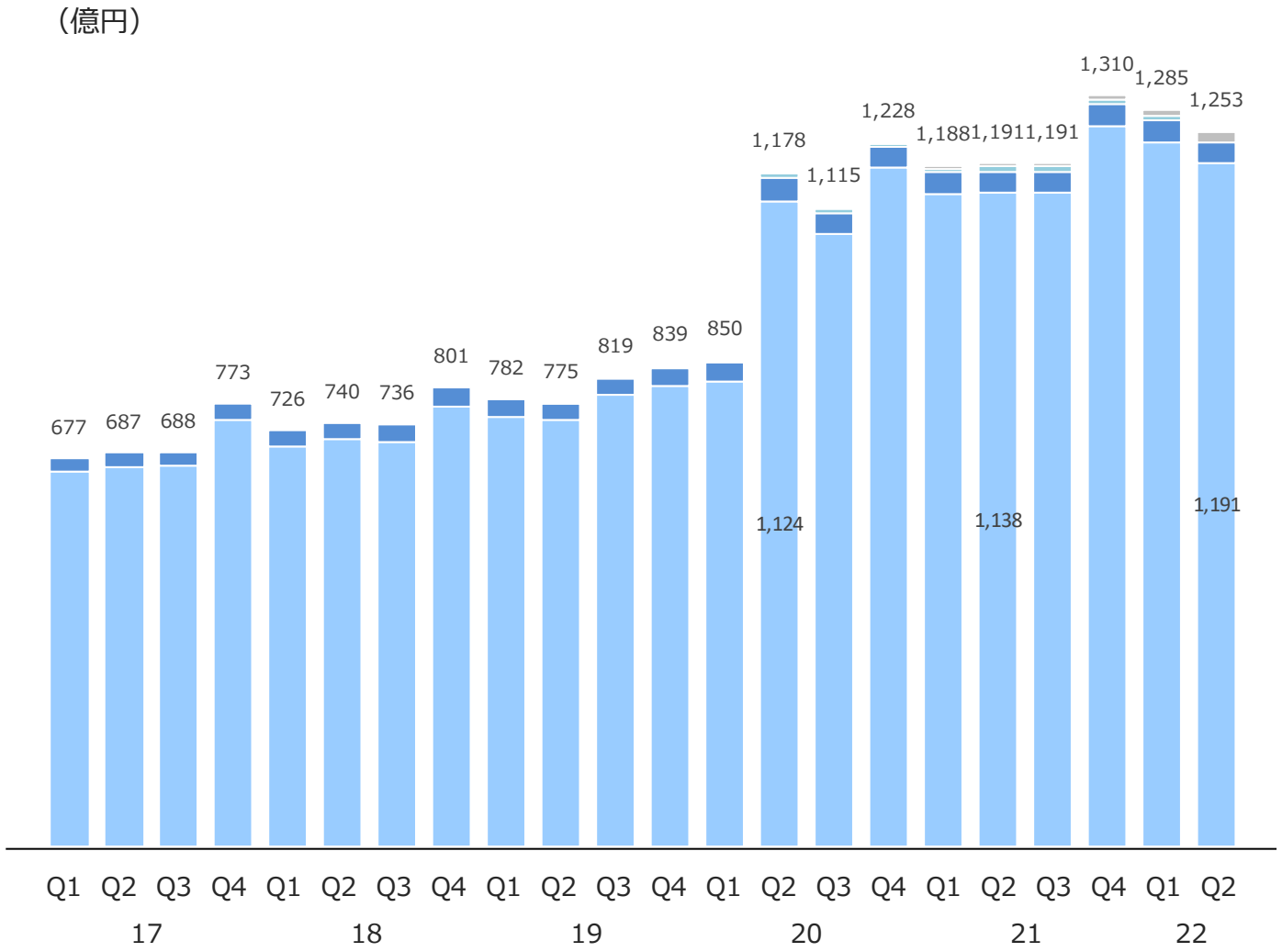
奄美市

三重県
いなべ市
Inabe City

NEDO
新エネルギー・産業技術総合開発機構
New Energy and Industrial Technology Development Organization

計18の自治体・団体で採用が決定

ネットインフラ｜EC支援事業 流通額



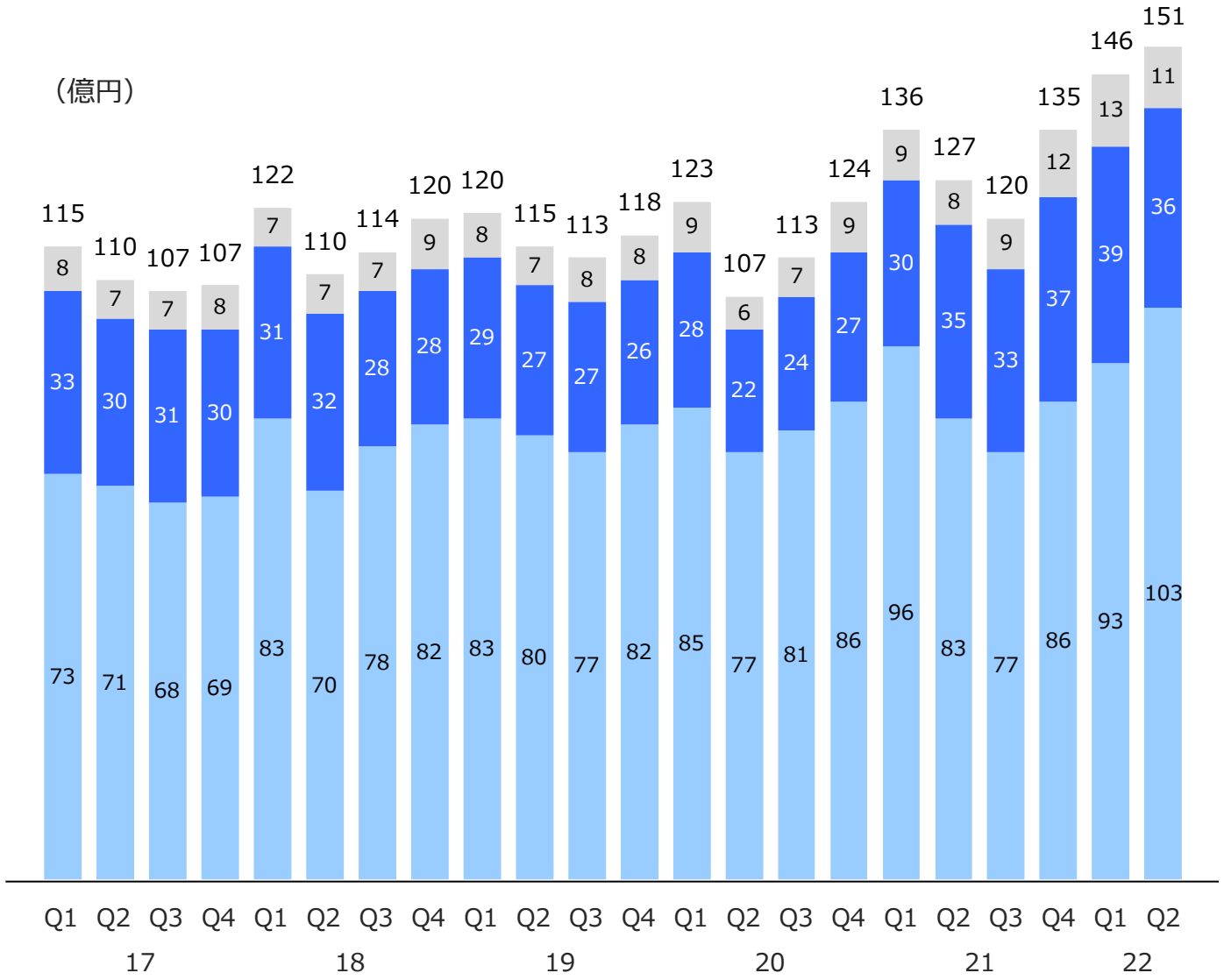
対前年

5.2%増

1．結論と要約
2．グループ概況
3．セグメント別状況
①インターネットインフラ事業
②インターネット広告・メディア事業
③インターネット金融事業
④暗号資産事業
4．トピックス

ネット広告・メディア｜セグメント別売上高

前年同期比（旧・旧）



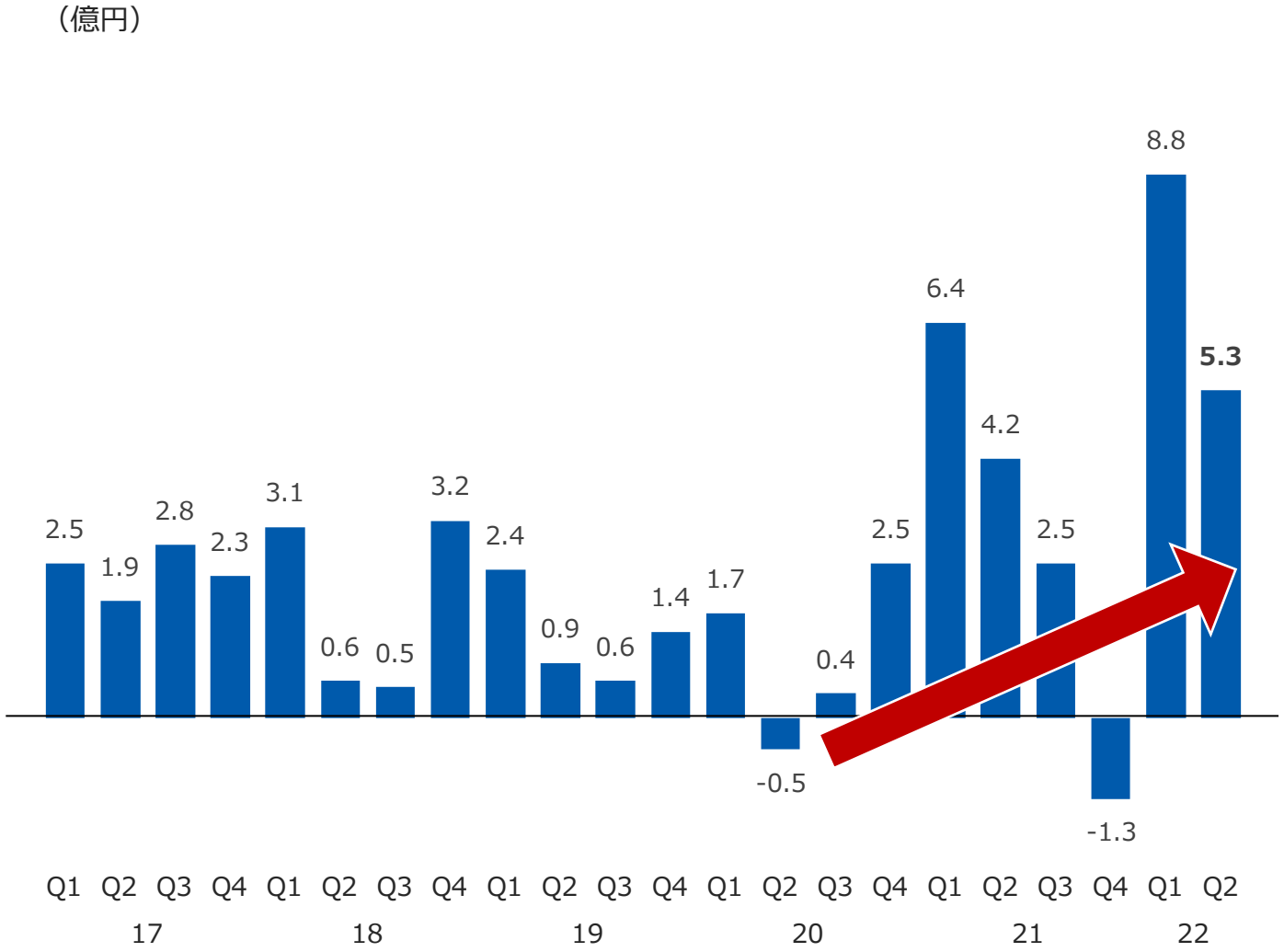
対前年

19.1%増

- インターネットリサーチ・その他
- インターネットメディア
- インターネット広告

ネット広告・メディア｜営業利益

前年同期比（旧・旧）



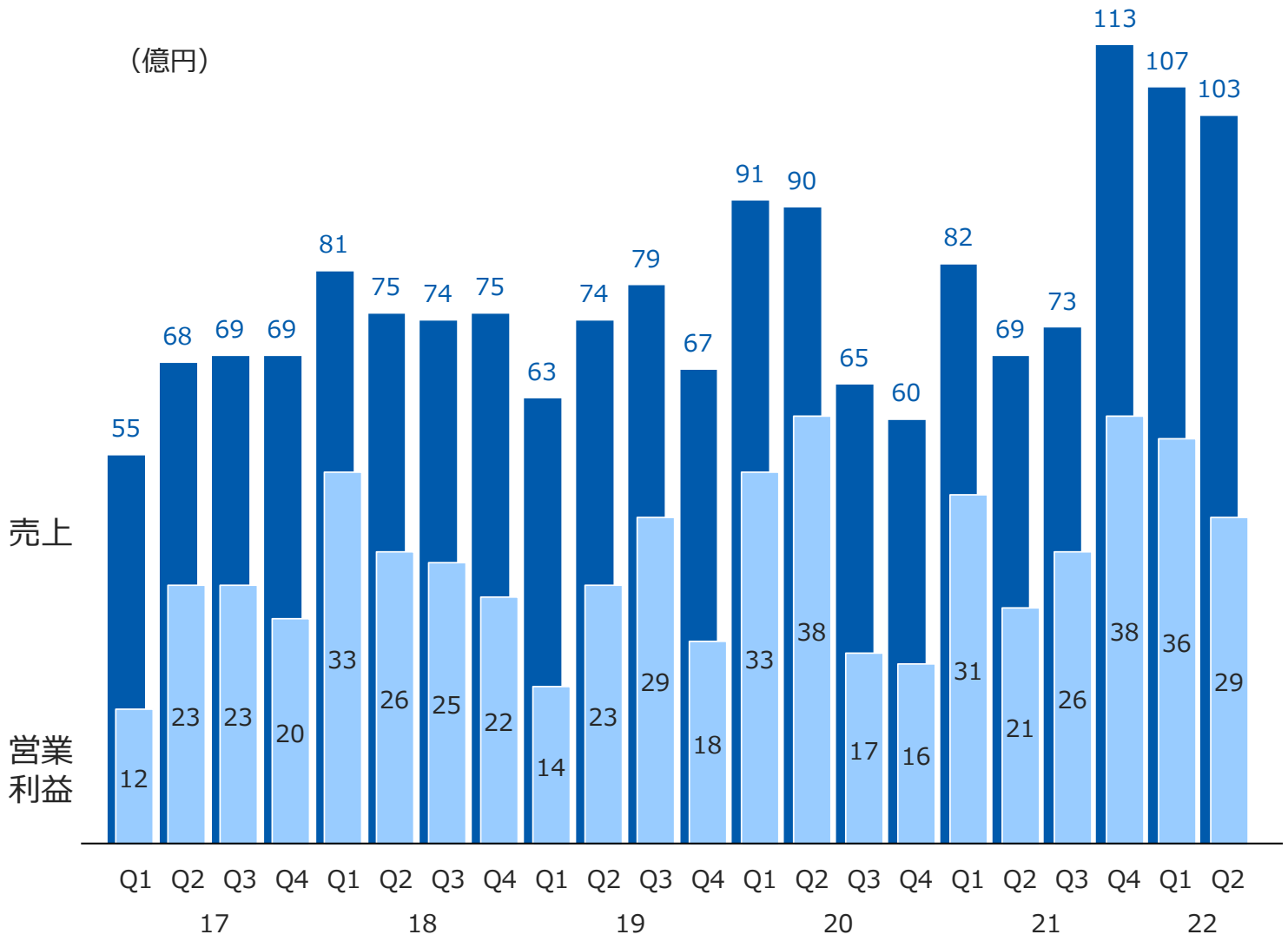
対前年

25.5%増

1．結論と要約
2．グループ概況
3．セグメント別状況
①インターネットインフラ事業
②インターネット広告・メディア事業
③インターネット金融事業
④暗号資産事業
4．トピックス

ネット金融｜四半期業績推移

前年同期比（旧・新）

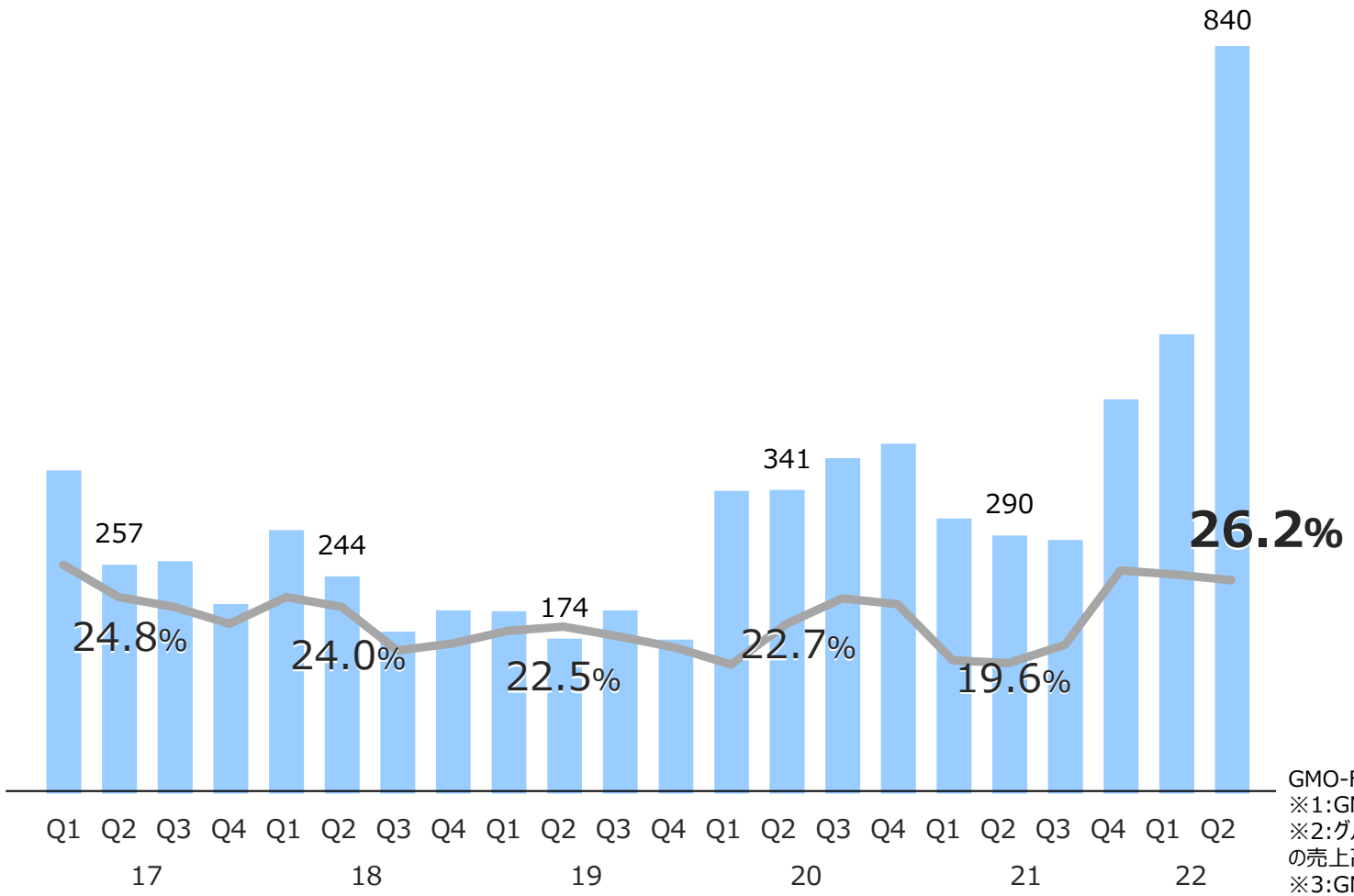


対前年

49.9%増収

39.8%増益

ネット金融｜FX事業 取引高・マーケットシェア



国内シェア

No.1 ※3

取引高
過去最高更新

GMO-FH_決算説明会資料及び金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」より当社作成
※1:GMOクリック証券、FXプライムbyGMO、外貨ex byGMOの取引高合算数値
※2:グループ・シェアは、金融先物取引業協会「店頭FX月次速報」を市場全体として対象3ヶ月間の売上高の合算にて算出
※3:GMOクリック証券調べ

1．結論と要約
2．グループ概況
3．セグメント別状況
①インターネットインフラ事業
②インターネット広告・メディア事業
③インターネット金融事業
④暗号資産事業
4．トピックス

暗号資産事業

暗号資産

mining

暗号資産マイニング事業

Exchange

暗号資産交換事業

GMOコイン

payment

暗号資産決済事業

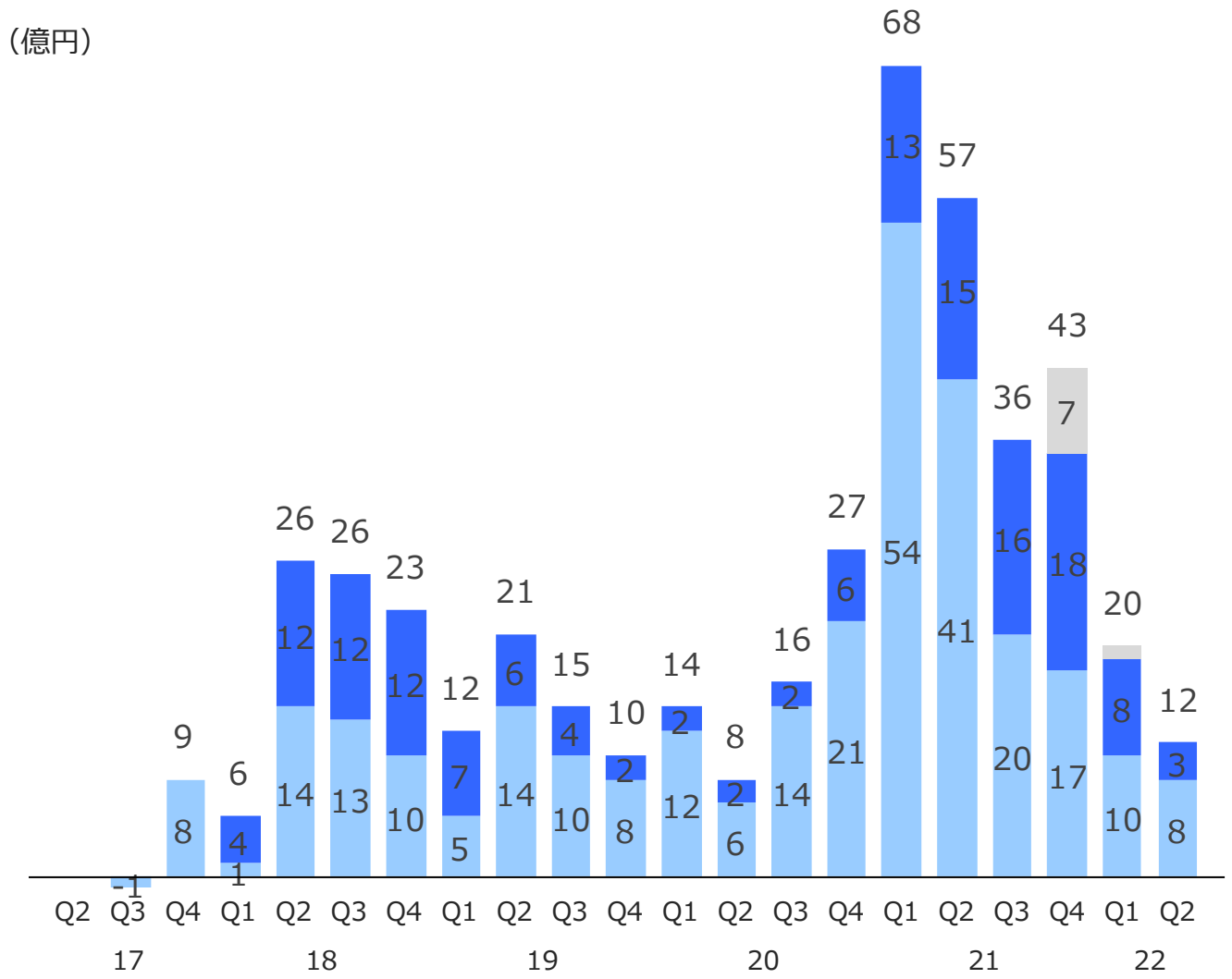
└ステーブルコイン発行

GYEN Digital JPY

ZUSD Digital USD

暗号資産事業｜セグメント別売上高

前年同期比（旧・新）



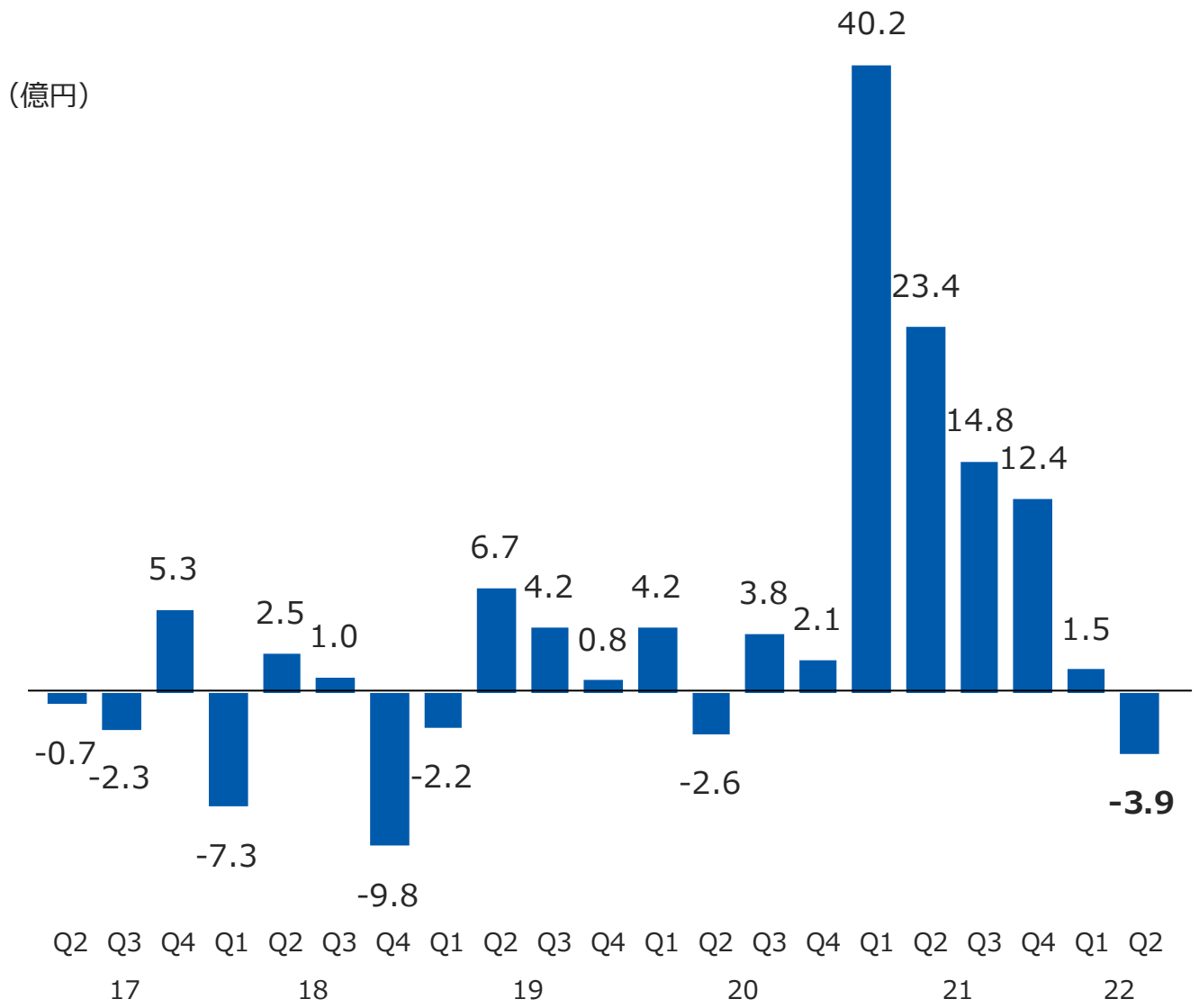
対前年

77.4%減

- 暗号資産決済
- 暗号資産マイニング
- 暗号資産交換

暗号資産事業｜営業利益

前年同期比（旧･新）



営業損失

3.9億

1．結論と要約
2．グループ概況
3．セグメント別状況
①インターネットインフラ事業
②インターネット広告・メディア事業
③インターネット金融事業
④暗号資産事業
4．トピックス

GMO CYBER SECURITY
IERAE

日本最強のホワイトハッカー集団

GMO CYBER SECURITY IERAE

グループサービス防衛強化

グループ内ホワイトハッカー教育

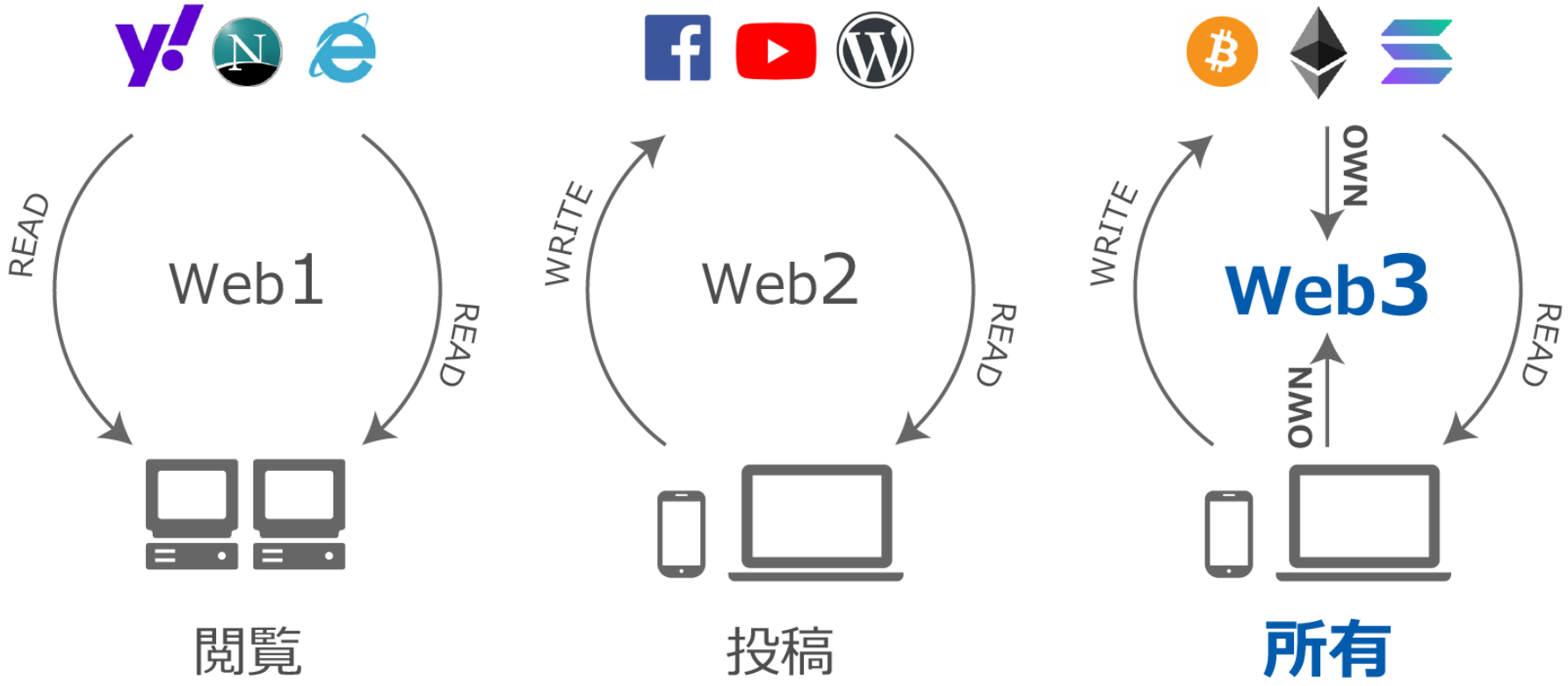
GMOサイバーセキュリティ for銀行

SaaSプロダクトの開発

Web3領域への取り組み

Web3とは

ブロックチェーンや暗号資産を用いたサービスの総称。
世界的な潮流に



出典:a16z.「State of Crypto」.https://a16zcrypto.com/wp-content/uploads/2022/05/state-of-crypto-2022_a16z-crypto.pdf,

Web3領域での取り組み

2015年来、ブロックチェーン・暗号資産に関するノウハウを蓄積

暗号資産マイニング	暗号資産取引所	ステーブルコイン	NFTマーケットプレイス
GMO INTERNET	GMOコイン	GYEN	Adam by GMO

NFTドメイン	NFTコンテンツによるグッズ作成	ブロックチェーン脆弱性診断	メタバース
CryptoName by GMO	SUZURI by GMOペパボ	GMO CYBER SECURITY IERAE	GMOメタバースラボ

法人設立

Web3ベンチャー支援に特化したハンズオン型CVC

GMO Web3

事業内容

GMO Web3

Web3ベンチャーの「課題」をテクノロジーで支援、出資も実施予定

Web3ベンチャーのBS

ブロックチェーン技術支援

GYEN　Adam by GMO

事業支援

SUZURI by GMOペパボ　fincode by GMO

CryptoName by GMO　GMOメタバース ラボ

脆弱性診断

GMO CYBER SECURITY IERAE

事業

金融テクノロジー

既存金融機関からの借入

エクイティ調達

トークン調達

上場

ご融資等で支援

GMO あおぞらネット銀行

出資

IEO 支援

GMO コイン

上場ノウハウ指導

GMO Web3

社内外の有識者が、役員・顧問として参画

取締役会長
熊谷 正寿

代表取締役社長
内田 朋宏

取締役
増島 雅和

取締役
内藤 裕紀

取締役
堀内 敏明

取締役
佐藤 健太郎

取締役
中村 健太郎

取締役
牧田 誠

取締役
牧田 哲

取締役
小谷 紘右

取締役
林 剛生

顧問
守安 功

社名変更

社名変更

効力発生日（予定）：2022/09/01

GMOインターネット株式会社

▼

GMOインターネットグループ株式会社

すべての人にインターネット

GMO

GMO INTERNET

2022年12月期 第3四半期決算発表は 2022年11月14日15時以降を予定しております。

本資料には、2022年8月8日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動、暗号資産の価格変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではございません。

Copyright (C) 2022 GMO Internet, Inc. All Rights Reserved.

Appendix

ログループ概要

ロ財務状況と方針

ログループ連結業績

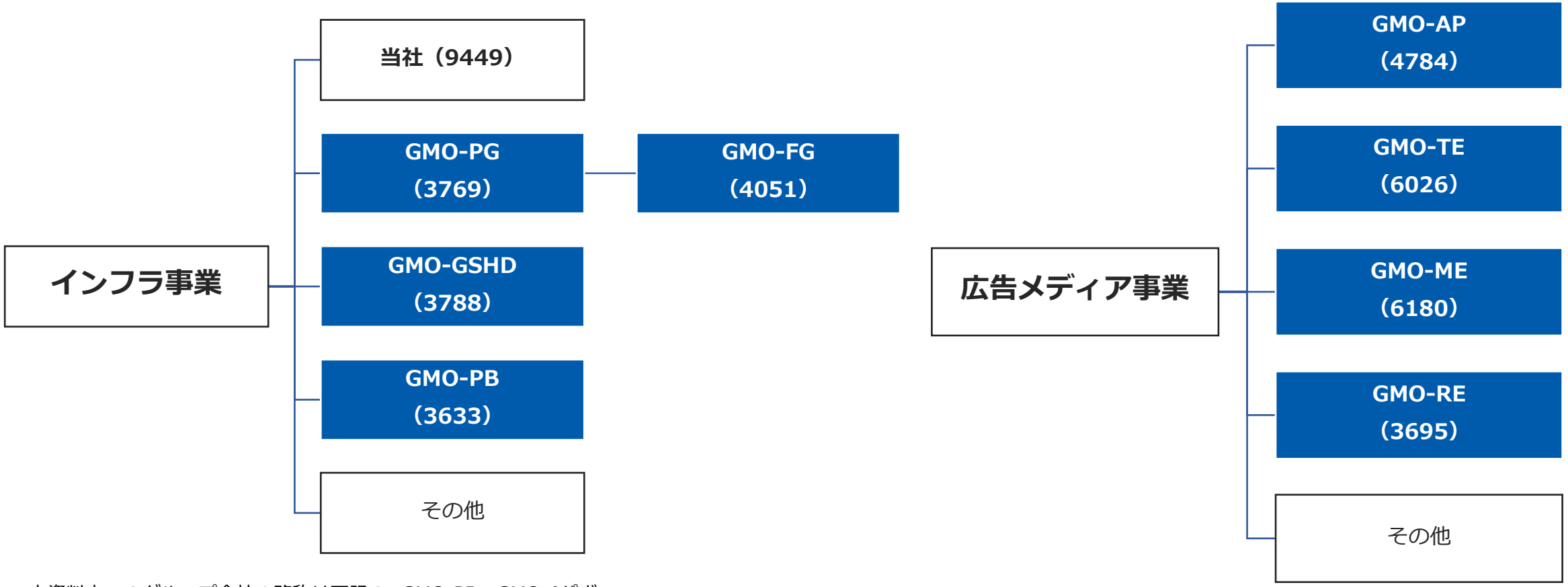
ロESGへの取組み

グループ概要｜会社概要

インターネット市場の変化へ対応するため、**権限を分散したグループ経営**を志向

本社	GMOインターネット株式会社
代表者	代表取締役グループ代表 グループ会長兼社長執行役員・CEO　　熊谷　正寿
所在地	(グループ本社) 東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー (グループ第2本社) 東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号　渋谷フクラス
設立	1991年5月24日
証券コード	9449（東京証券取引所プライム市場）
事業内容	インターネットインフラ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資本金	50億円
連結従業員数	7,133名
グループ会社数	連結104社（2022年6月末時点）

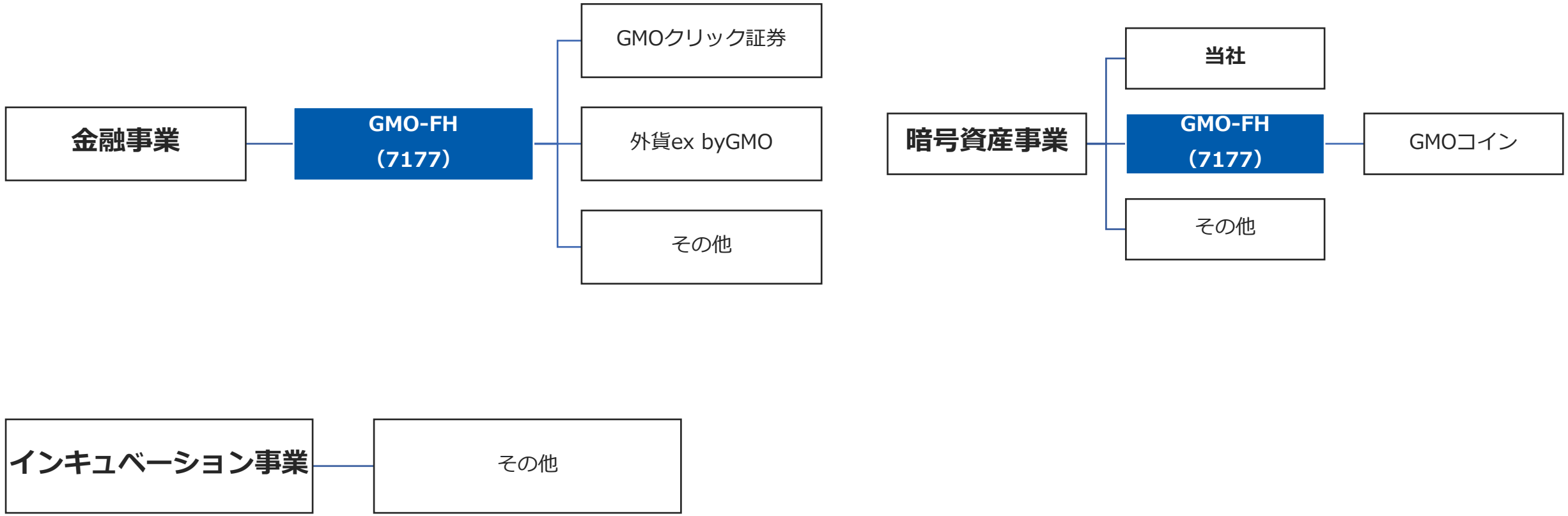
グループ概要｜ストラクチャー（1/2）



本資料内でのグループ会社の略称は下記の通りです
GMO-PG：GMOペイメントゲートウェイ
GMO-FG：GMOフィナンシャルゲート
GMO-GSHD：GMOグローバルサインHD
GMO-PB：GMOペパボ
GMO-AP：GMOアドパートナーズ
GMO-TE：GMO TECH
GMO-ME：GMOメディア
GMO-RE：GMOリサーチ

上場子会社

グループ概要｜ストラクチャー（2/2）



GMO-FH：GMOフィナンシャルHD

上場子会社

グループ概要｜ネットインフラ事業 運営体制

- **ドメイン**
  - 当社（9449）
  - GMO-PB(3633)
  - その他
- **クラウド・ホスティング**
  - 当社
  - GMO-GSHD(3788)
  - GMO-PB(3633)
  - その他
- **EC支援**
  - GMO-PB(3633)
  - その他
- **セキュリティ**
  - GMO-GSHD(3788)
  - その他
- **決済**
  - GMO-PG(3769)
    - GMO-FG(4051)
    - その他
- **アクセス**
  - 当社

上場子会社

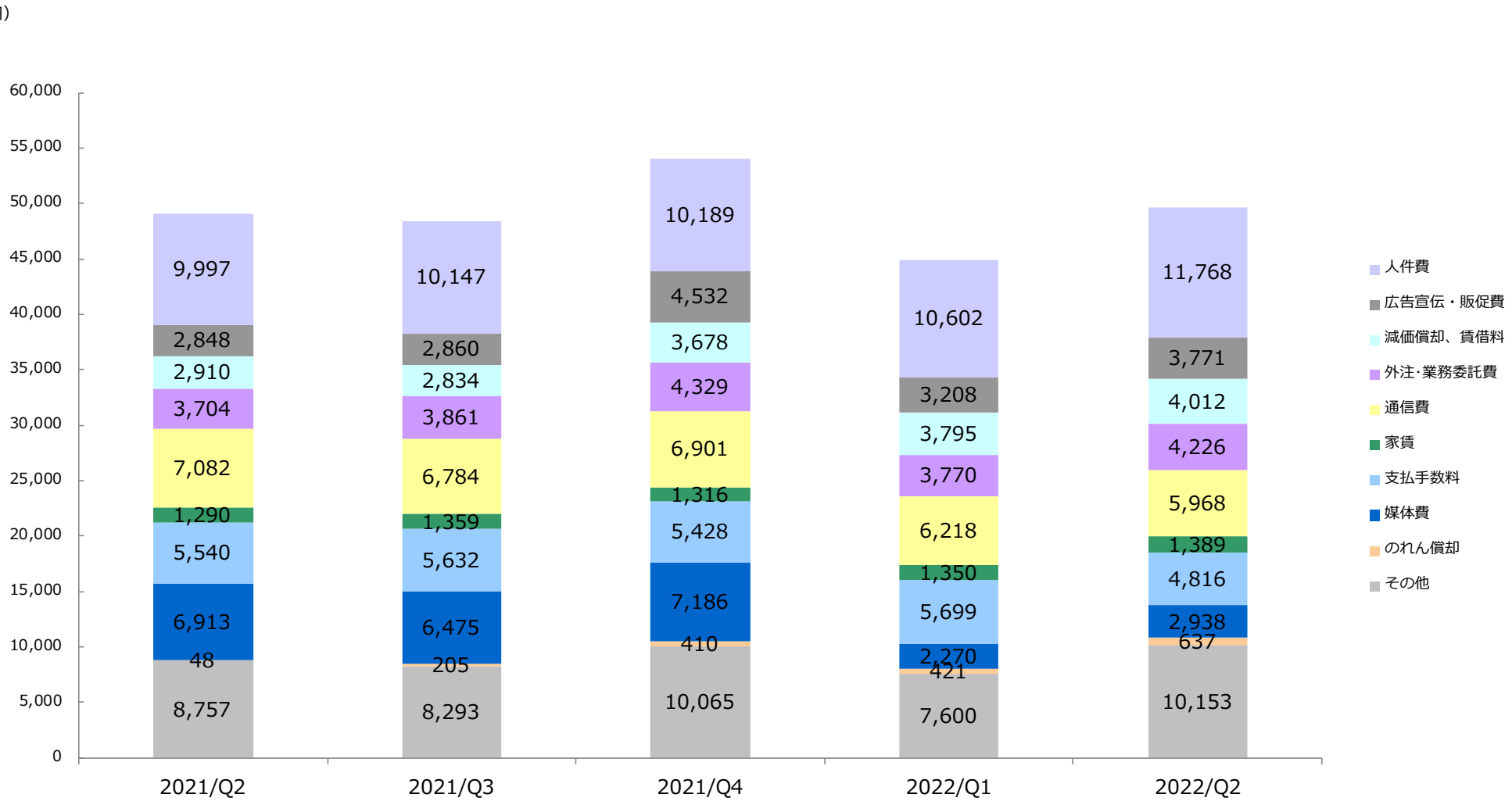
ログループ概要

ロ財務状況と方針

ログループ連結業績

ロESGへの取組み

財務状況｜費用構成の推移



財務状況｜BSサマリー

(億円)	2021年 12月末	**2022年 6月末**	増減	GMO FH (2022年6月末)	単体 (2022年6月末)
流動資産	12,929	**13,018**	88	9,508	671
現金預金	2,401	**2,806**	404	780	378
固定資産	1259	**1318**	58	288	1,043
のれん	142	**210**	68	104	-
ソフトウェア	101	**108**	6	27	7
投資有価証券	286	**277**	-8	44	552
資産合計	14,189	**14,337**	147	9,797	1,714
負債	12,785	**12,612**	-172	9,339	1,466
有利子負債	2,989	**3,167**	177	1,767	939
純資産	1,404	**1,724**	320	457	247
非支配株主持分	668	**935**	267	21	-
自己資本	735	**789**	53	436	247
利益剰余金	357	**430**	72	429	262
(自己資本比率)	5.2%	**5.5%**	+0.3pt	4.5%	14.5%
負債・純資産合計	14,189	**14,337**	147	9,797	1,714

財務状況｜PLサマリー

(億円)	Q2'21 (21年1-6月)	**Q2'22 (22年1-6月)**	増減	補足
売上高	1,204.8	**1,255.5**	4.2%	
売上総利益	640.5	**800.8**	25.0%	
営業利益	226.2	**309.4**	36.8%	
（営業利益率）	18.8%	**24.6%**	+5.9pt	
営業外損益	10.0	**25.4**	154.1%	
経常利益	236.2	**334.8**	41.8%	
特別損益	2.3	**192.2**	8206.3%	
税前利益	238.5	**527.0**	121.0%	
法人税等	82.6	**134.1**	62.4%	
非支配株主損益	58.8	**237.8**	304.0%	
親会社株主に帰属する純利益	97.0	**155.0**	59.8%	

財務｜基本方針

■投資方針

自己資本とのバランスを考慮し過度なリスクテイクを回避

	FY.22 Q2時点	今後の方針
財務活動	2021年度6月以降 社債市場において累計510億円の資金調達を実行	①銀行借入及び社債調達年限を徐々に伸長する ②社債の継続発行
		自己資本の絶対額（連結ベース）1,000億を目標とする
株主還元	自社株買いの実施（7月1日開示） 取得：159万株/期初計画300万株(上限) 期取得価格の総額：42.5億円/期初計画50億円（上限）	2006年から2007年にかけてローンクレジット事業の撤退に伴う資本増強に際し発行した株式数約3,835万株を取得・消却することを目標に、今後も継続的に実施予定
格付け	BBB+（R&I）	格付け維持・向上を図る 金額の大きな投資の際には事前に格付け機関と対話を行い意思決定を行う

ログループ概要

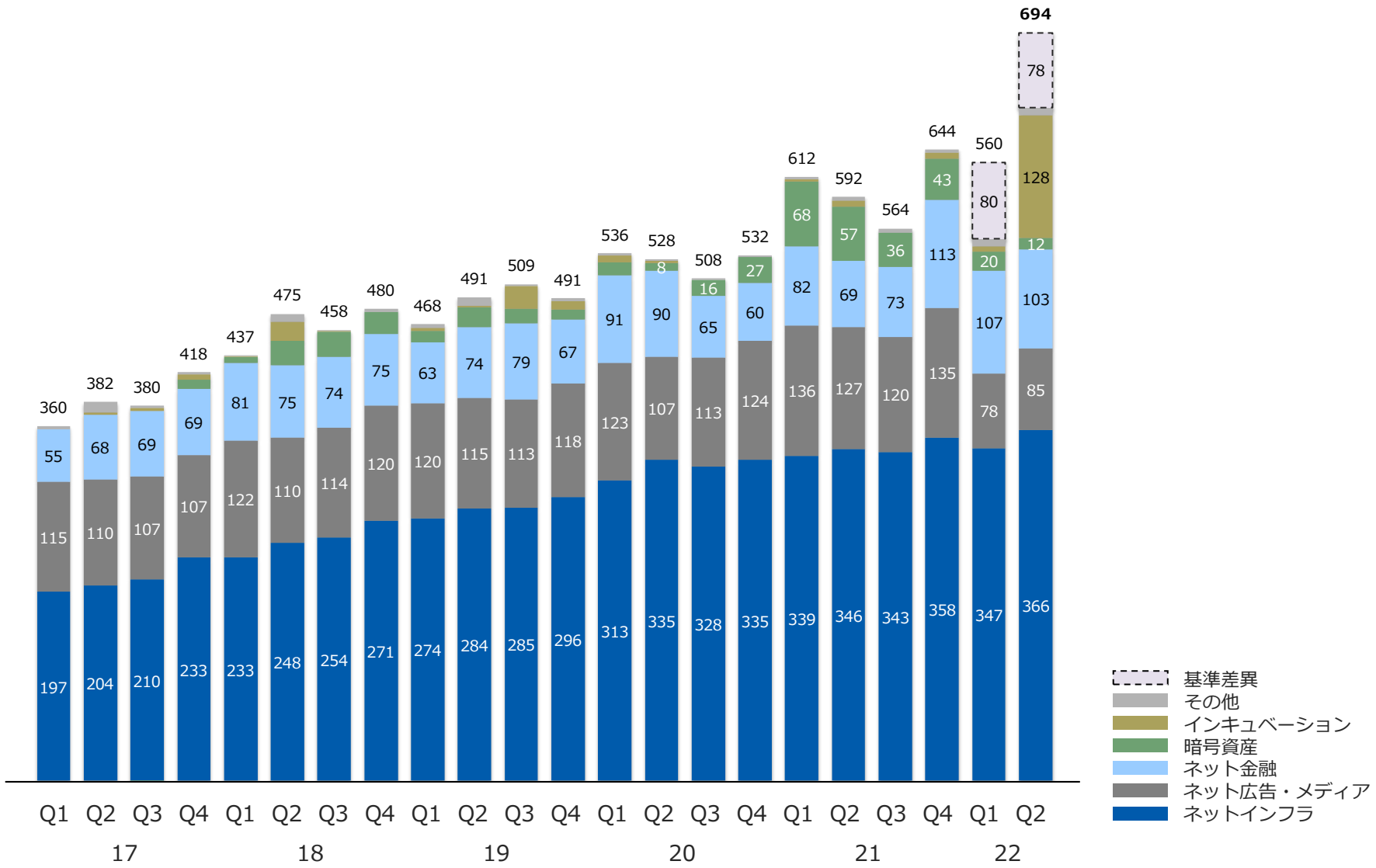
ロ財務状況と方針

ログループ連結業績

ロESGへの取組み

連結業績｜セグメント別売上高

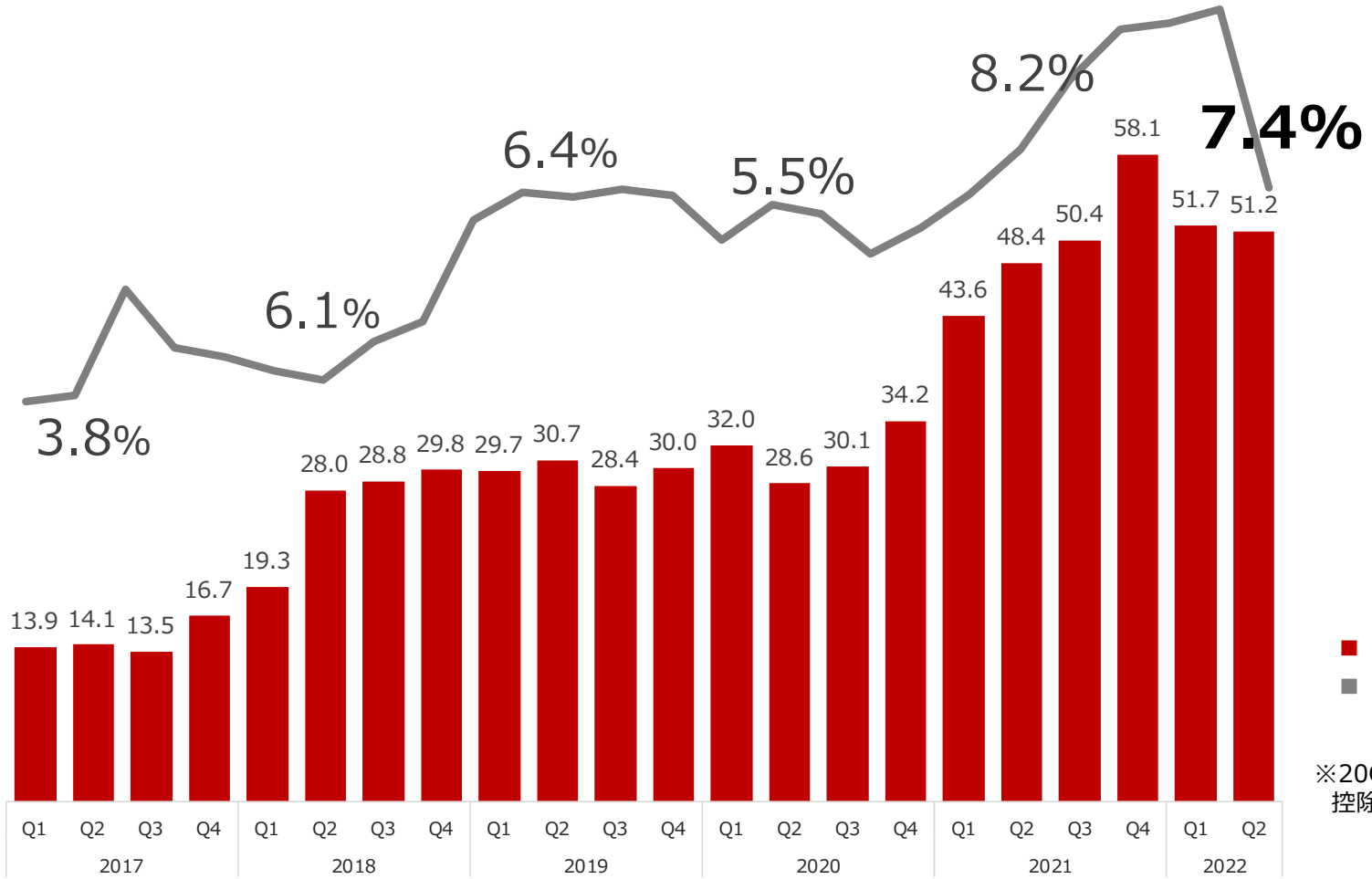
前年同期比（旧･新）



対前年

17.3%増

連結業績｜海外事業 売上高推移



海外売上高

YoY

5.8%増

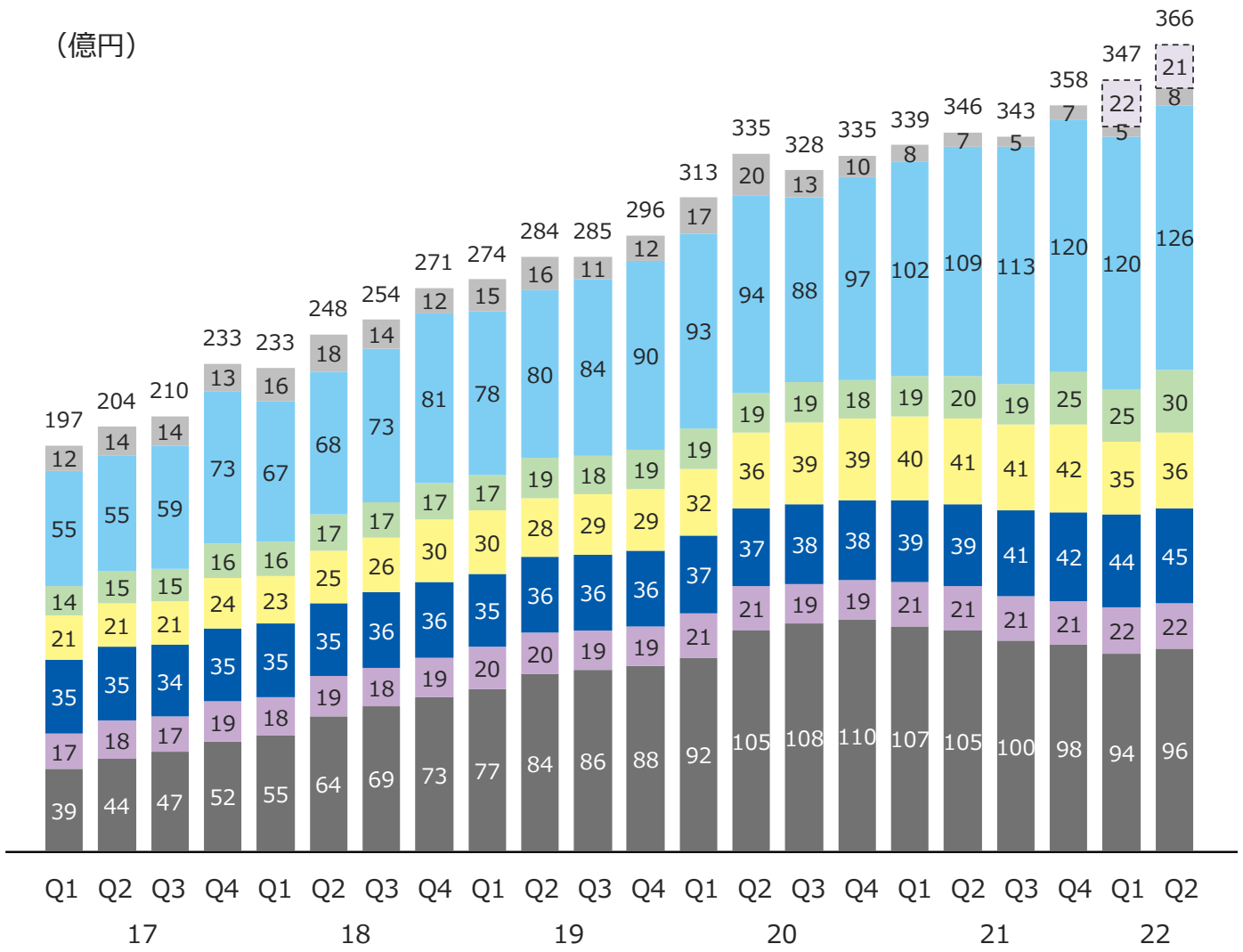
■ 海外売上高（億円）
■ 海外売上高比率（%）

※20Q2に連結除外したマクロキオスクの数値を17Q1から遡及して控除しています

インターネットインフラ事業

ネットインフラ｜セグメント別売上高

前年同期比（旧・新）



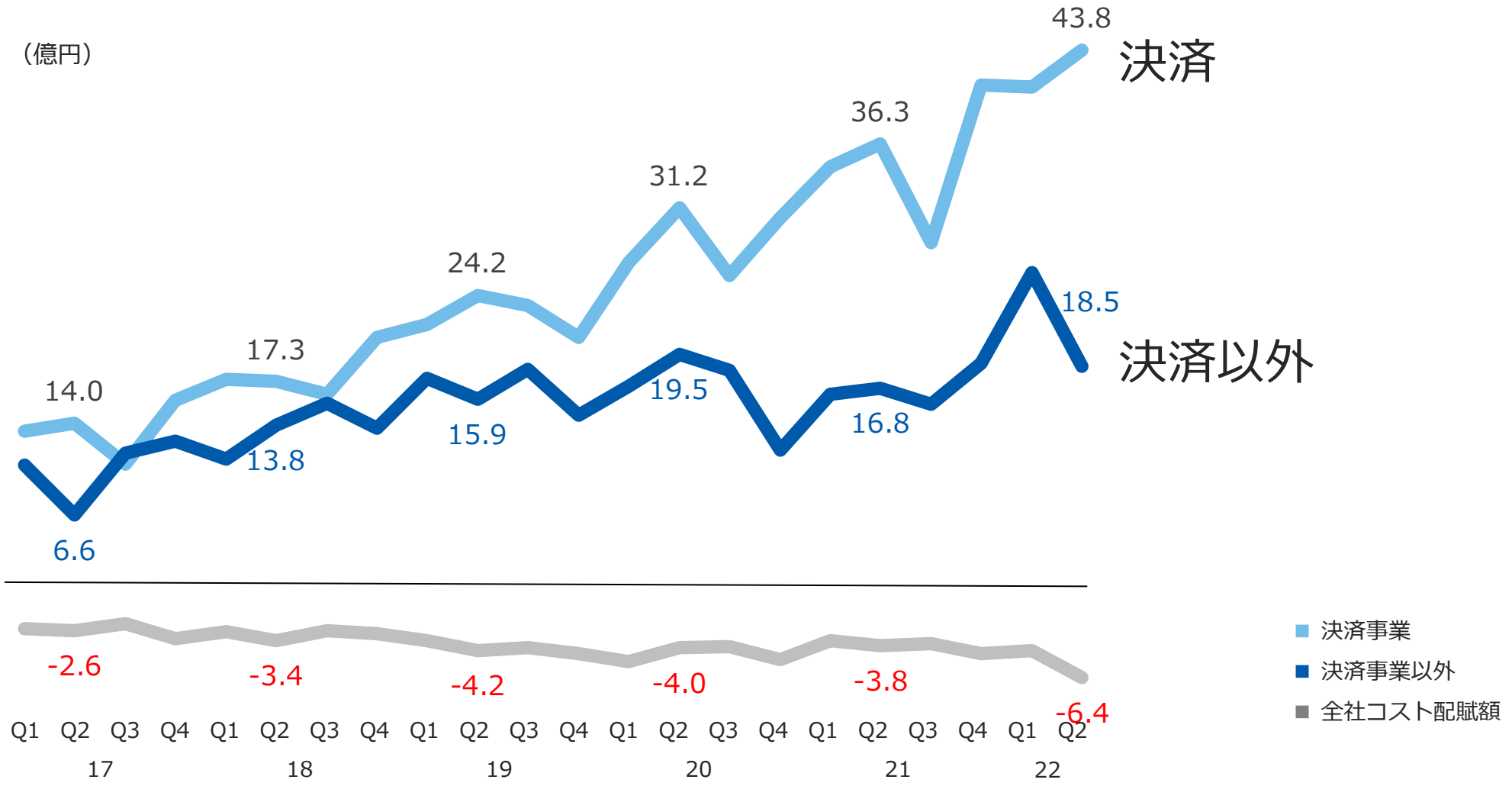
対前年

5.8%増

- 基準差異
- その他
- 決済
- セキュリティ
- EC支援
- クラウド・ホスティング
- ドメイン
- アクセス

※セグメント編成変更に伴い、ドメイン事業及びセキュリティ事業の数値を17Q1以降遡及修正

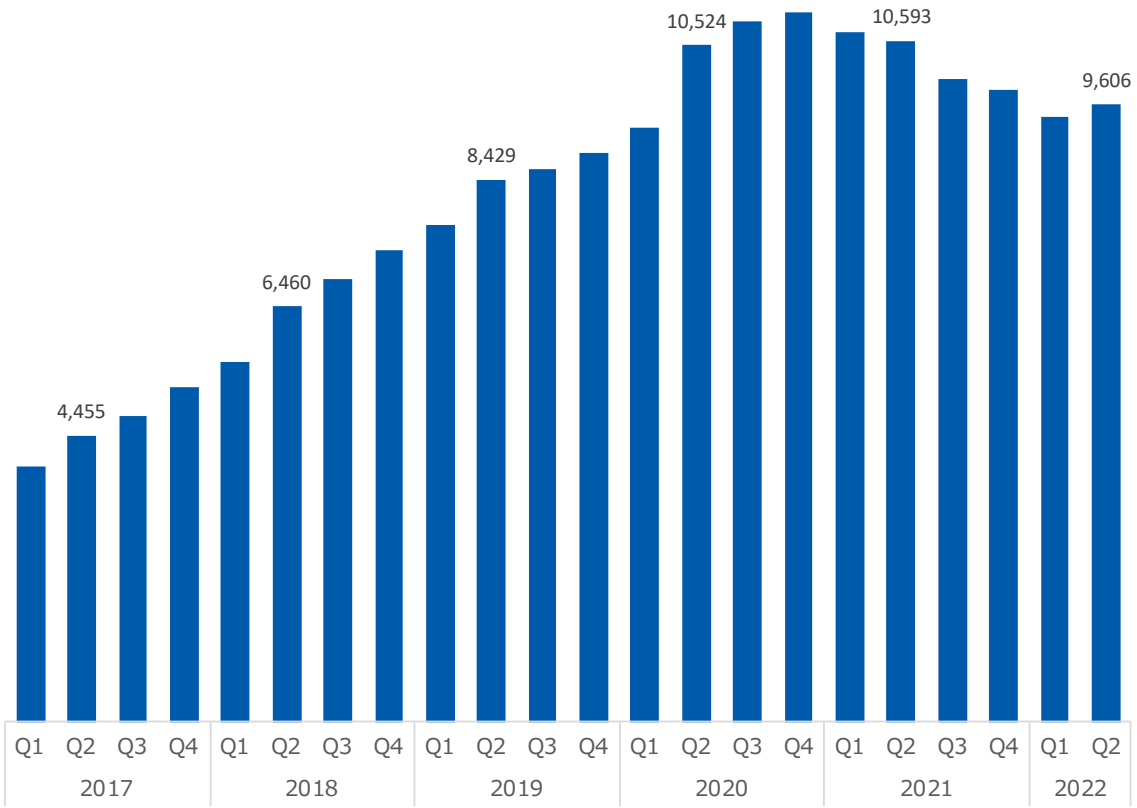
ネットインフラ｜利益構成



ネットインフラ｜アクセス事業KPI

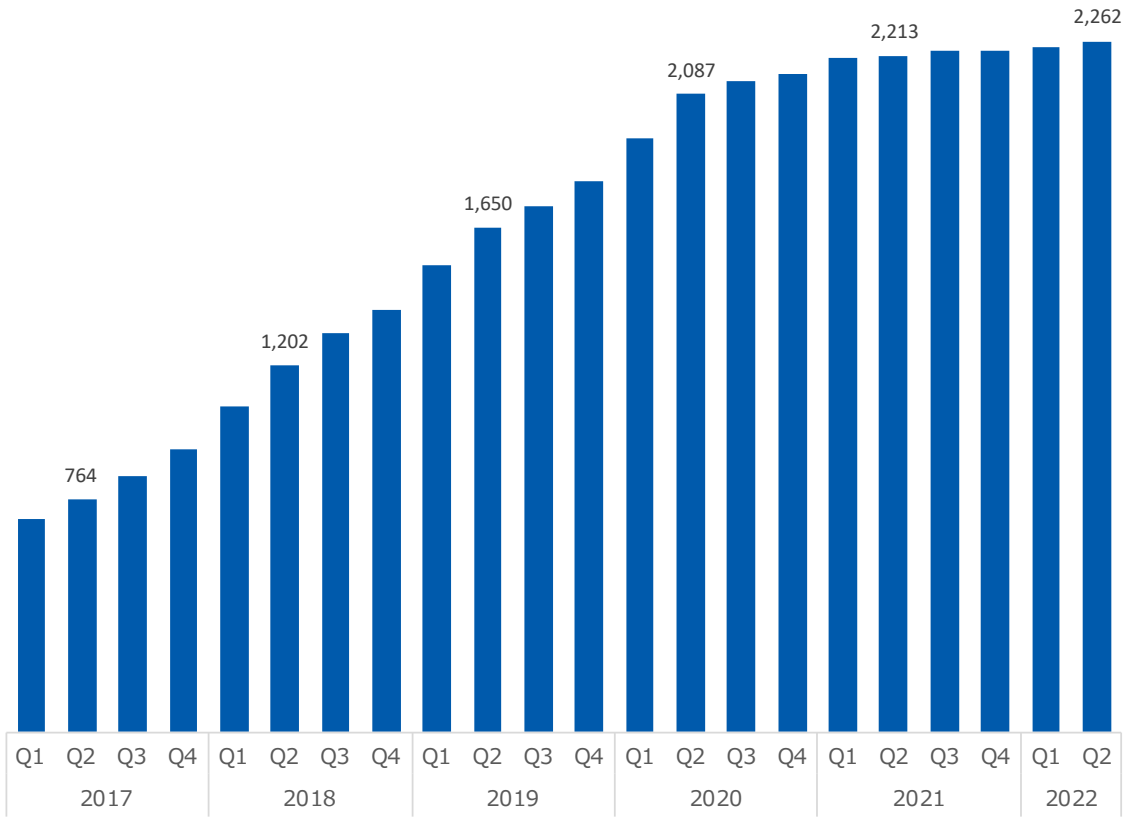
売上高

（百万円）



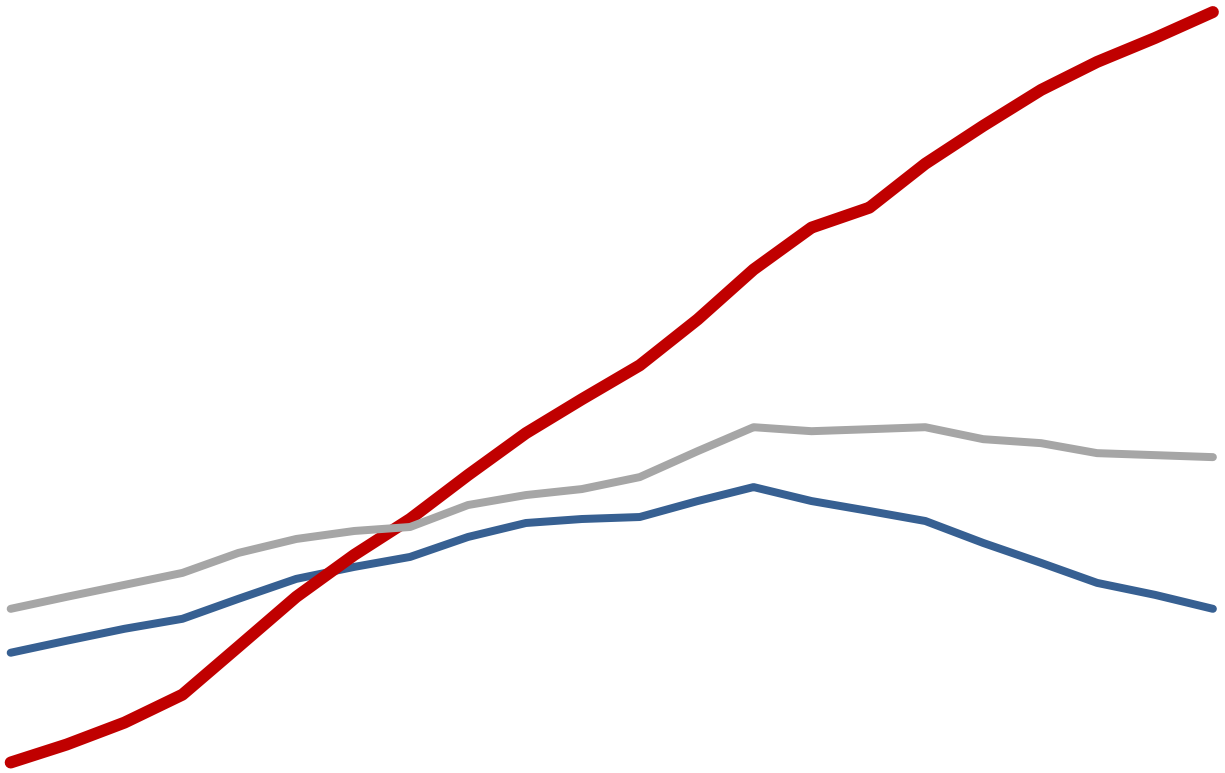
回線数

（千件）



※新収益基準による影響額：2022年Q1▲1,018百万円、Q2▲881百万円

ネットインフラ｜アクセス事業KPI（製品別回線数）



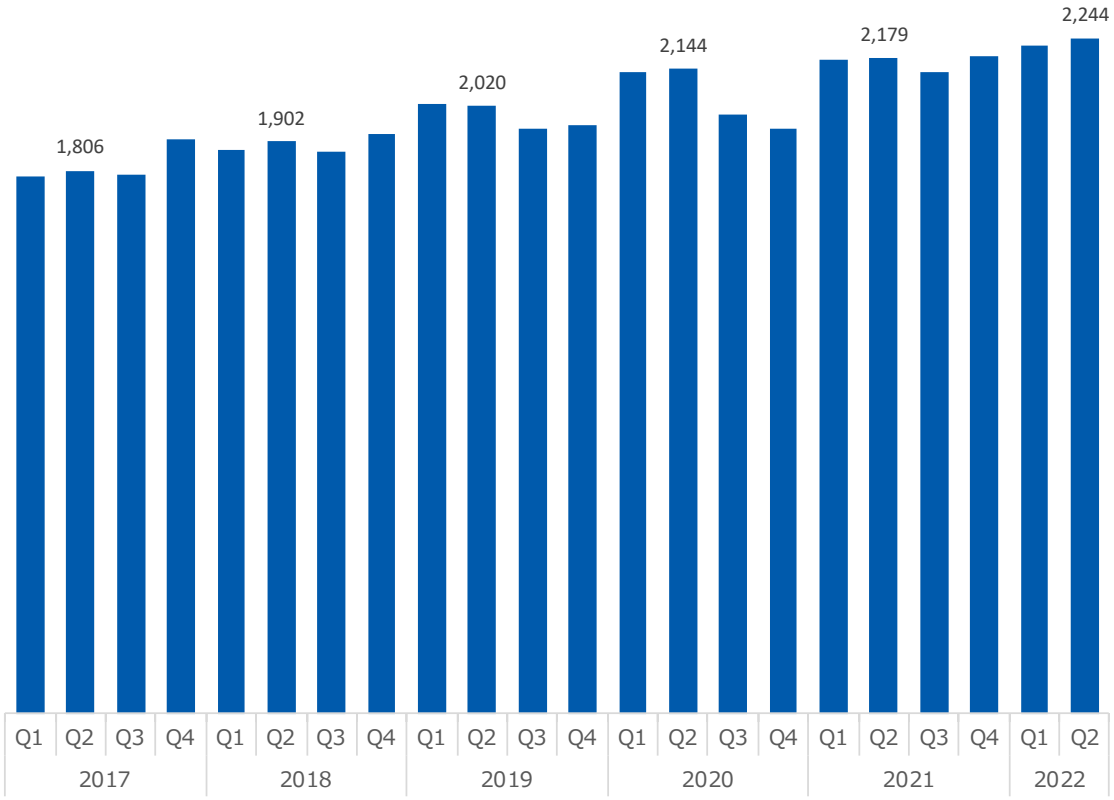
GMO光アクセス

(2021年7月～)

ネットインフラ｜ドメイン事業KPI

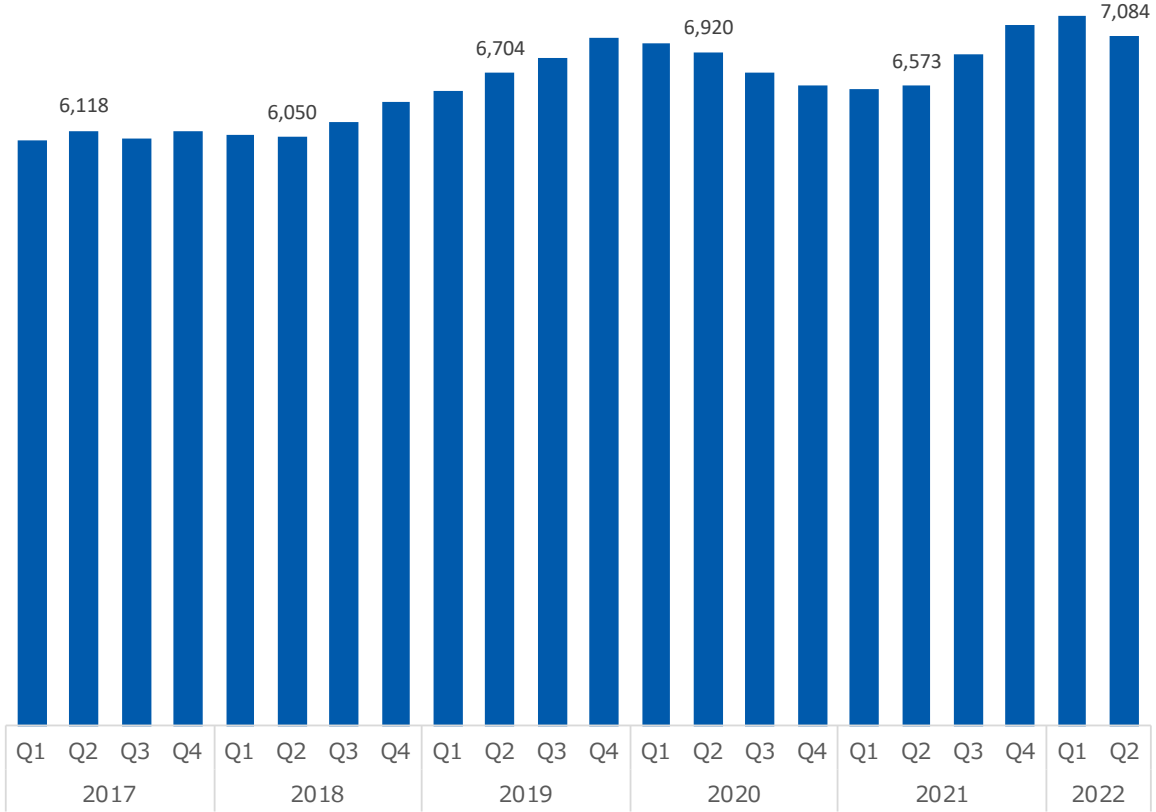
売上高

（百万円）



契約件数

（千件）



※セグメント再編に伴い2017年Q1以降遡及修正

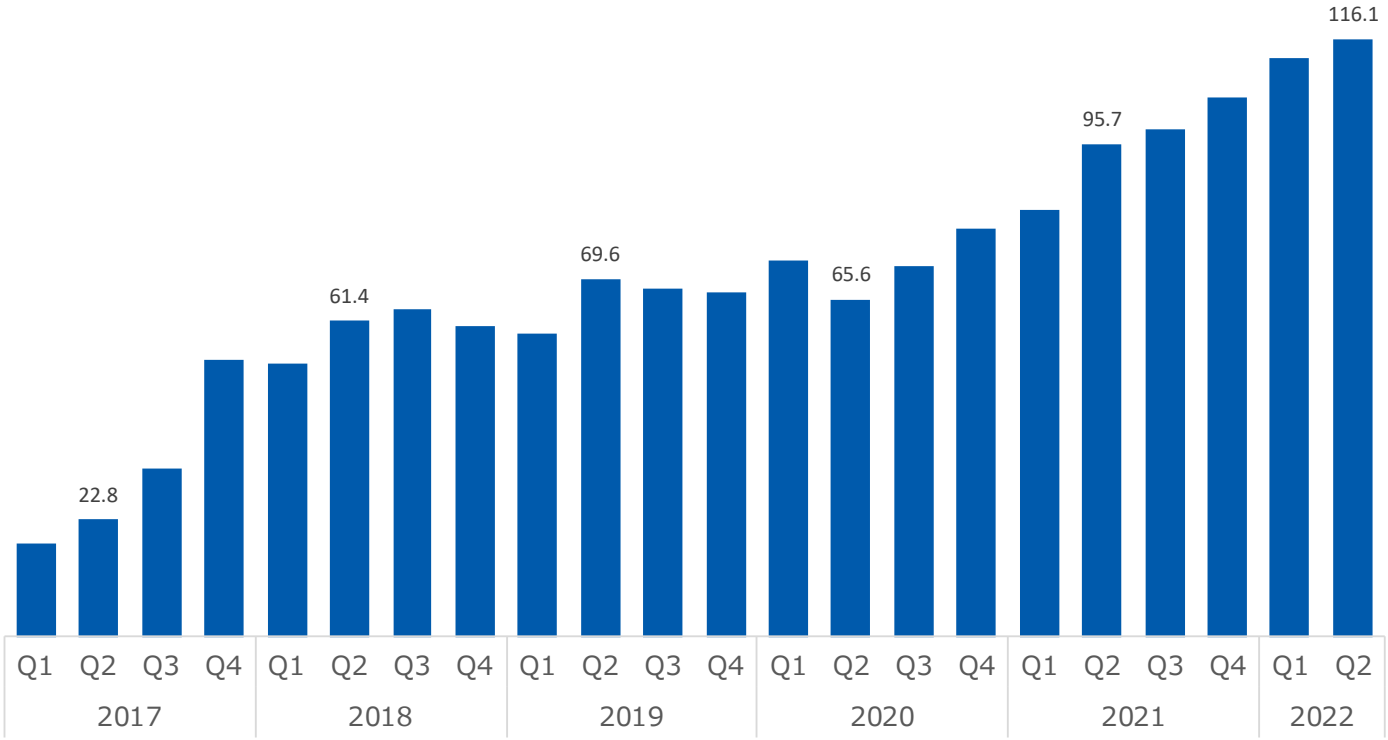
※新収益基準による影響額：2022年Q1▲181百万円、Q2▲177百万円

ネットインフラ｜ドメイン事業［事業展開］

	国内	海外
レジストリ（卸売）	②2009～ .shop	.tokyo
レジストラ（登録・販売）	①1999～ お名前.com MuuMuu Domain Value-domain	③2012～ Z.com

ネットインフラ｜ドメイン事業［ .shop ］契約件数

（万件）



更新率 ※

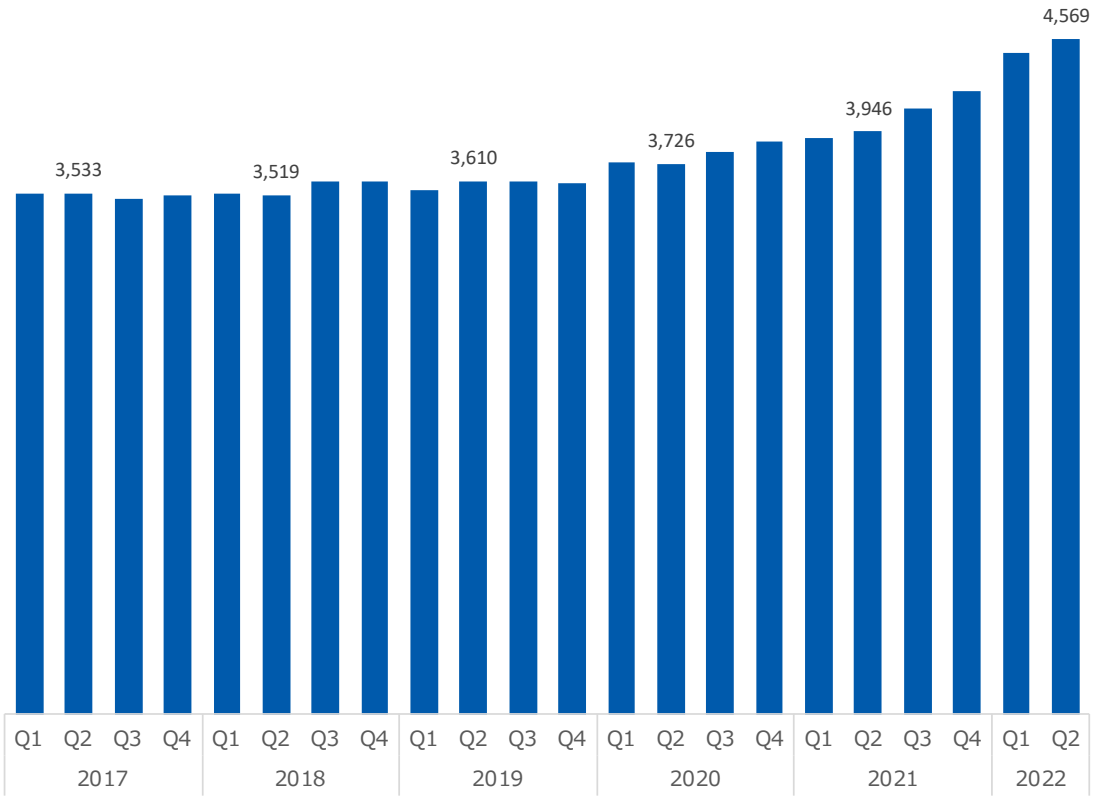
70.4%

※2016年9月から2020年5月登録分を更新母数とした2回目更新率

ネットインフラ｜クラウド・ホスティング事業KPI

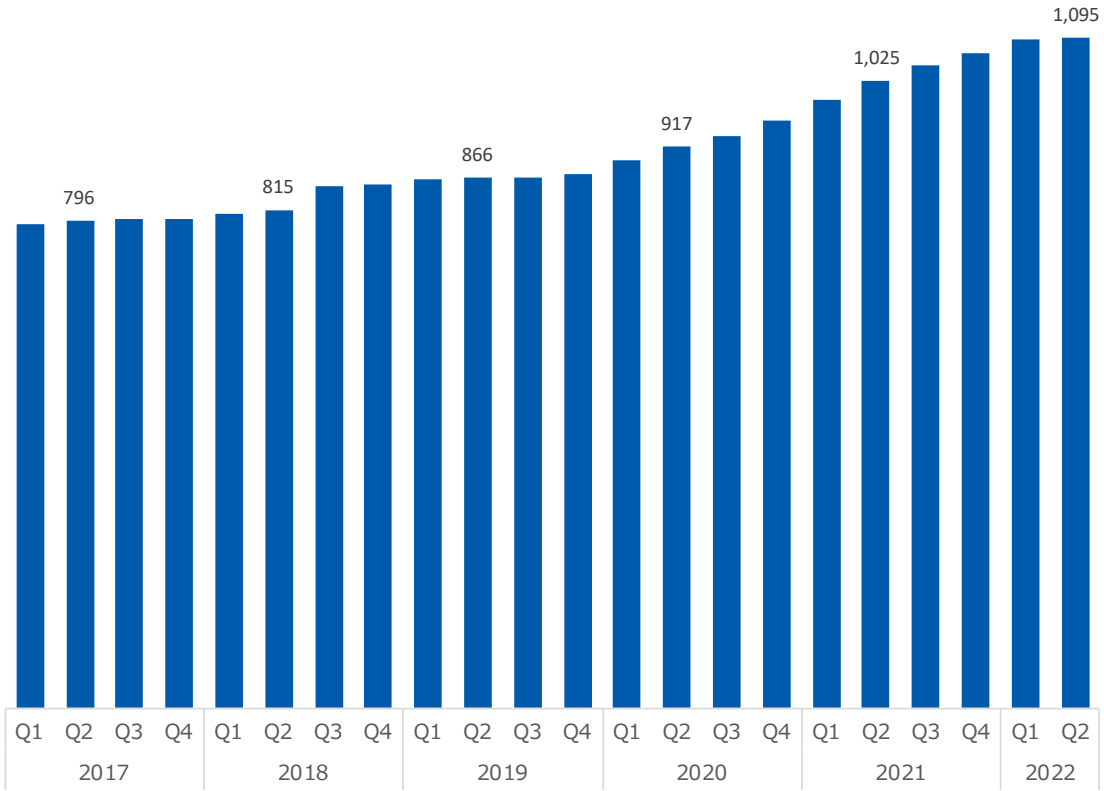
売上高

（百万円）



契約件数

（千件）



※新収益基準による影響額：2022年Q1▲3百万円、Q2▲4百万円

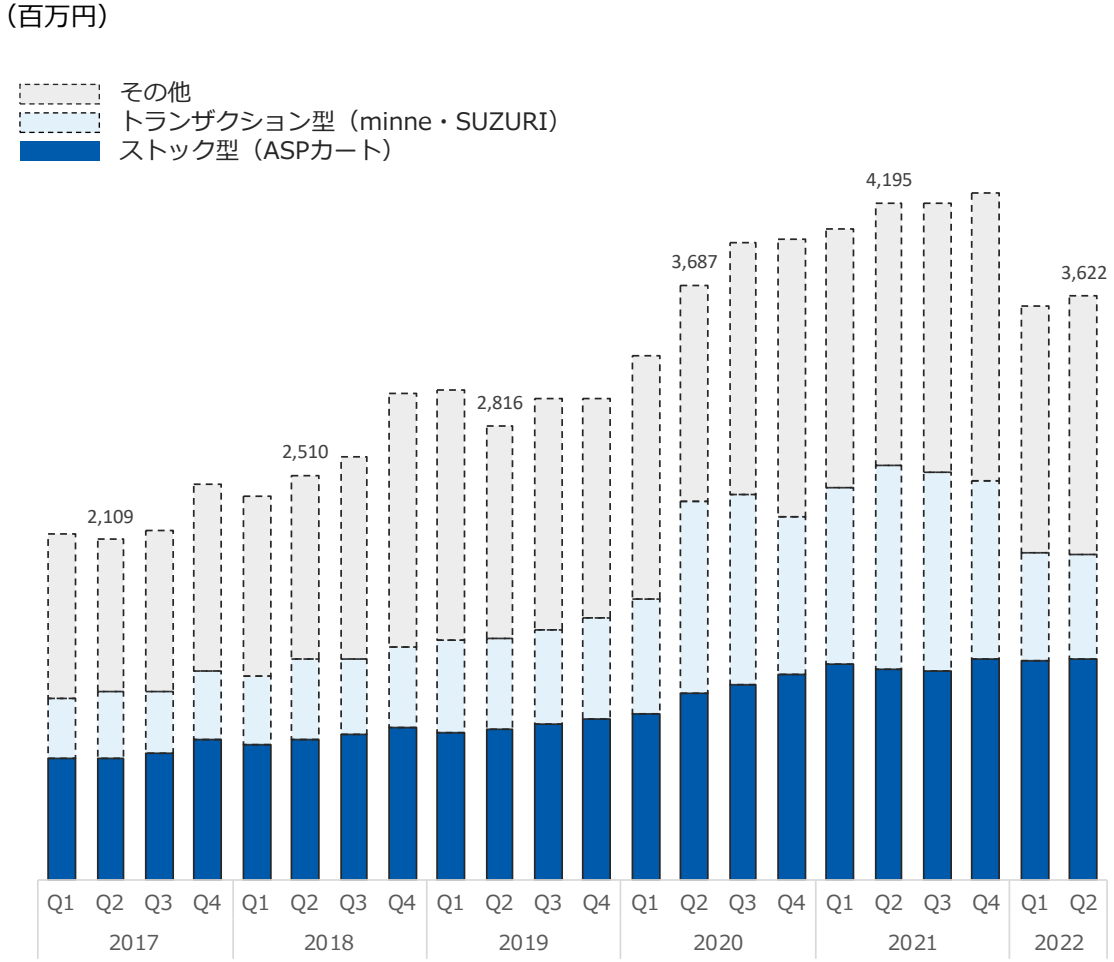
ネットインフラ｜ECプラットフォーム

自然なクロスセルにより、ストック&トランザクションで収益化

	ネットショップ作成	決済
サービス	COLOR ME MakeShop®	GMO EPSILON GMO PAYMENT GATEWAY
ビジネスモデル	ストック型	トランザクション型
収益	単価×店舗数	GMV×手数料率など
計上セグメント	EC支援	決済

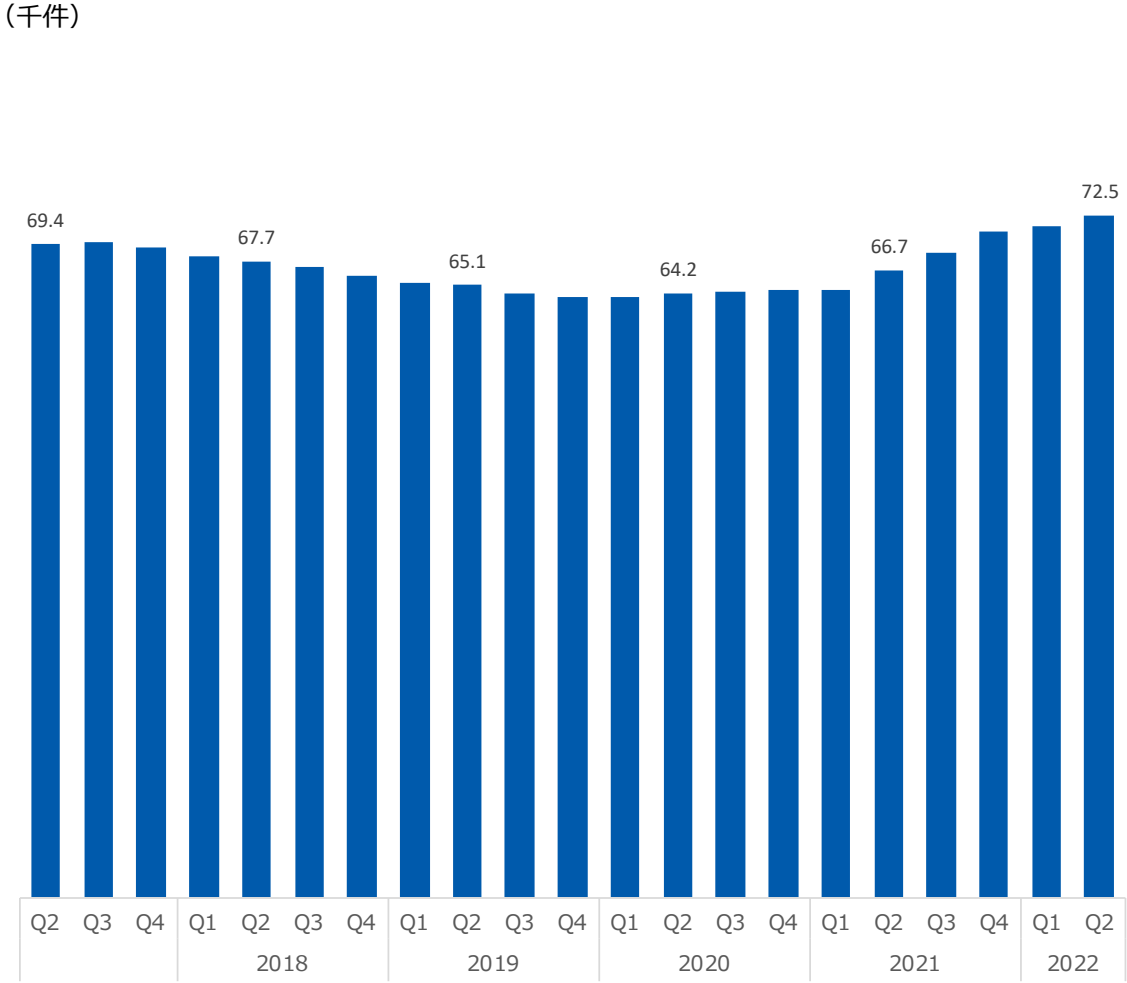
ネットインフラ｜EC支援事業（ASPカート事業KPI）

売上高



※新収益基準による影響額：2022年Q1▲702百万円、Q2▲694百万円

ASPカート店舗数 ※



※OEM提供分に一部無料アカウントが含まれていたため、2015から遡及修正しております
※2021年Q2よりカラーミーショップのフリープランの件数を可算しております

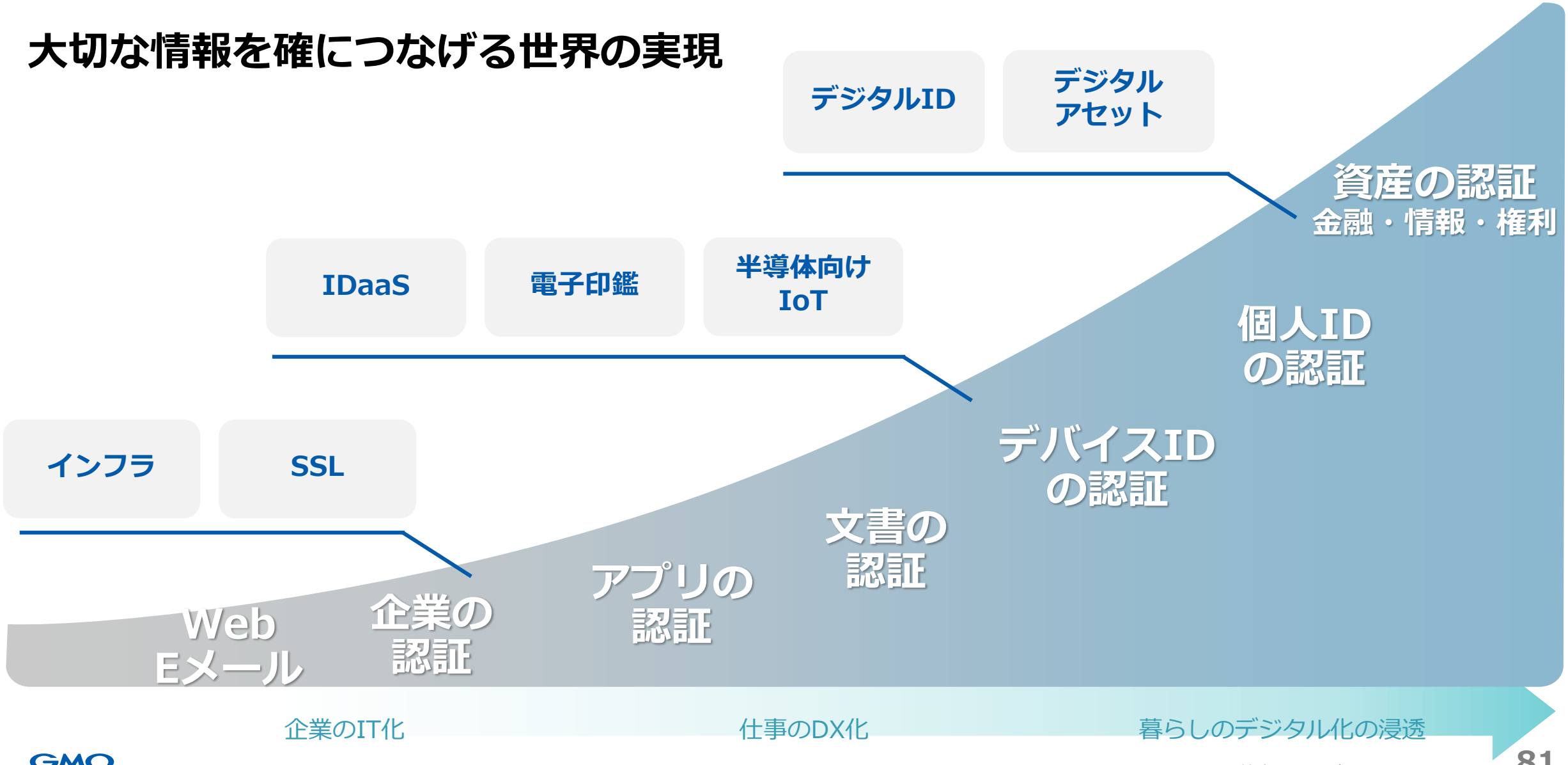
電子印鑑なら
GMOサイン

自社で電子認証局を保有していることから、いずれも提供可能

	当事者型	立会人型
認証力の強さ	◎ （電子署名法第3条）	○
署名プロセス	認証局により事前発行された押印者双方への本人確認・電子証明発行	双方へのメール認証
メリット	厳格なガバナンスとの親和性が高い	契約相手の負担が少なく、比較的ライトな文書で利用しやすい
デメリット	相手押印者への負担が大きい	押印権限管理が煩雑

ネットインフラ｜セキュリティ事業・目指す姿

大切な情報を確につなげる世界の実現



GMO－GSHD決算資料に基づき当社作成

ネットインフラ｜決済事業概要

加盟店と各決済会社との “契約” “決済情報” “お金のやりとり” を繋ぐ

消費者

オンライン決済

パソコン

スマートフォン・タブレット

対面決済

決済端末

加盟店

138,119店舗 ※1
(2022年6月末時点)

EC
BtoB・BtoC・CtoC

公金・公共料金・税金
NHK、電気料金
東京都等の自治体
国税庁、自動車税

サブスクリプション
動画配信
ソフトウェア、洋服

サービス・コマース
デジタルコンテンツ
寄付、保険、旅行

180,990端末 ※2
(2022年6月末時点)

当社グループ

GMO PAYMENT GATEWAY
GMO EPSILON

GMO FINANCIAL GATE
GMO CARD SYSTEM
GMO DATA

決済会社

- カード会社 40社以上
- コンビニ決済
- 口座振替
- キャリア決済
- 銀行振込
- 電子マネー決済
- 代引決済
- GMO PAYMENT SERVICE
- GMO後払い
- QRコード決済
- 各種ID決済
- 多通貨決済
- プリペイド決済

etc.

※1 22/2Qより稼動店舗数の計上基準を変更。稼動店舗数は特定案件に及び大手デリバリー加盟店に係る店舗数を除く。 当該案件を含む2022年6月末時点の稼動店舗数は427,446店。（前年同期比+56.6%）
※2 稼動端末数：2021年9月期より提携先にて販売した端末及び組込型端末も含んだ稼動端末数を開示（前年同期比+63.6%）

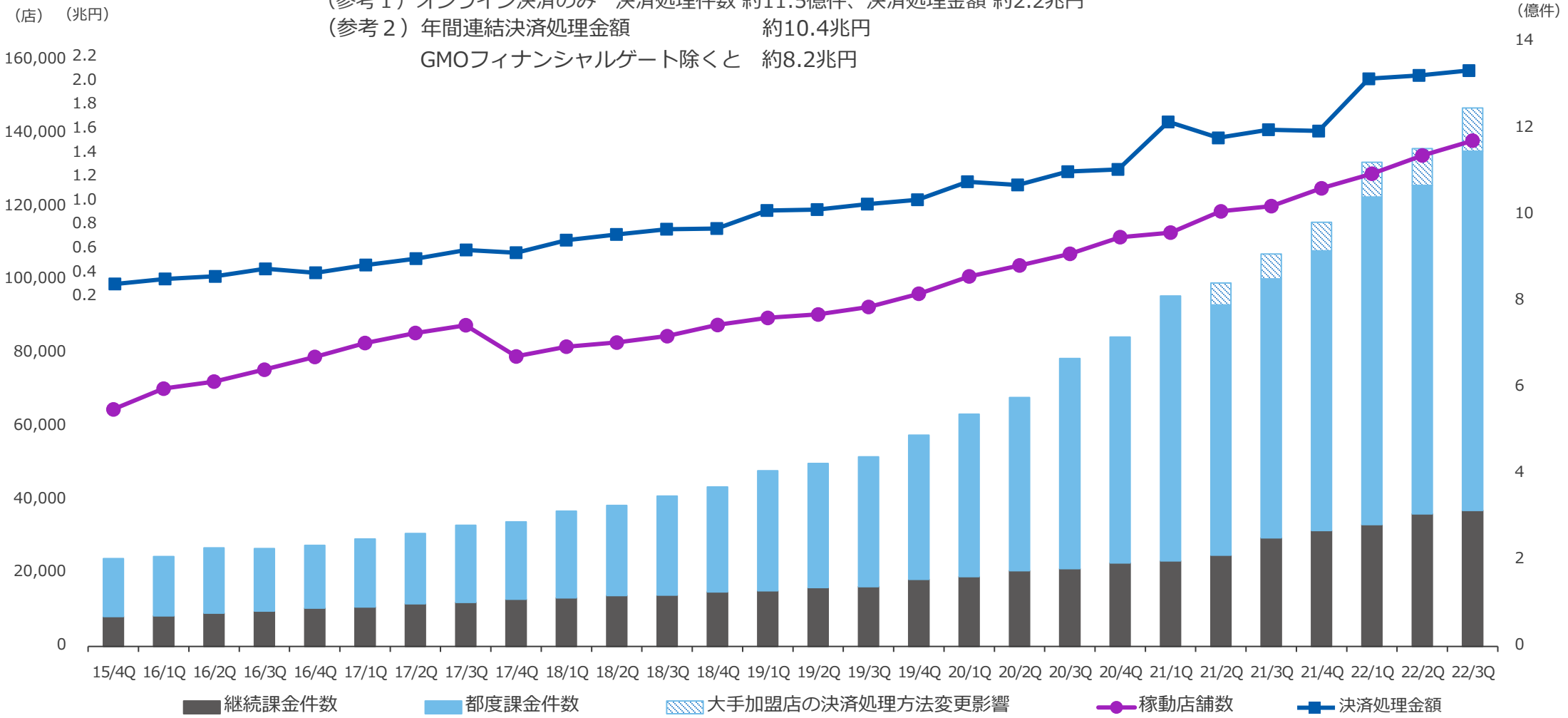
GMO－PG決算資料に基づき当社作成

ネットインフラ｜決済事業・稼働店舗数（四半期推移）

連結全体での決済処理金額は年間約10.4兆円に

稼動店舗数 138,119店[※1]、連結決済処理件数 約12.5億件、連結決済処理金額 約2.9兆円[※2]

（参考１）オンライン決済のみ　決済処理件数 約11.5億件、決済処理金額 約2.2兆円
（参考２）年間連結決済処理金額　約10.4兆円
GMOフィナンシャルゲート除くと　約8.2兆円



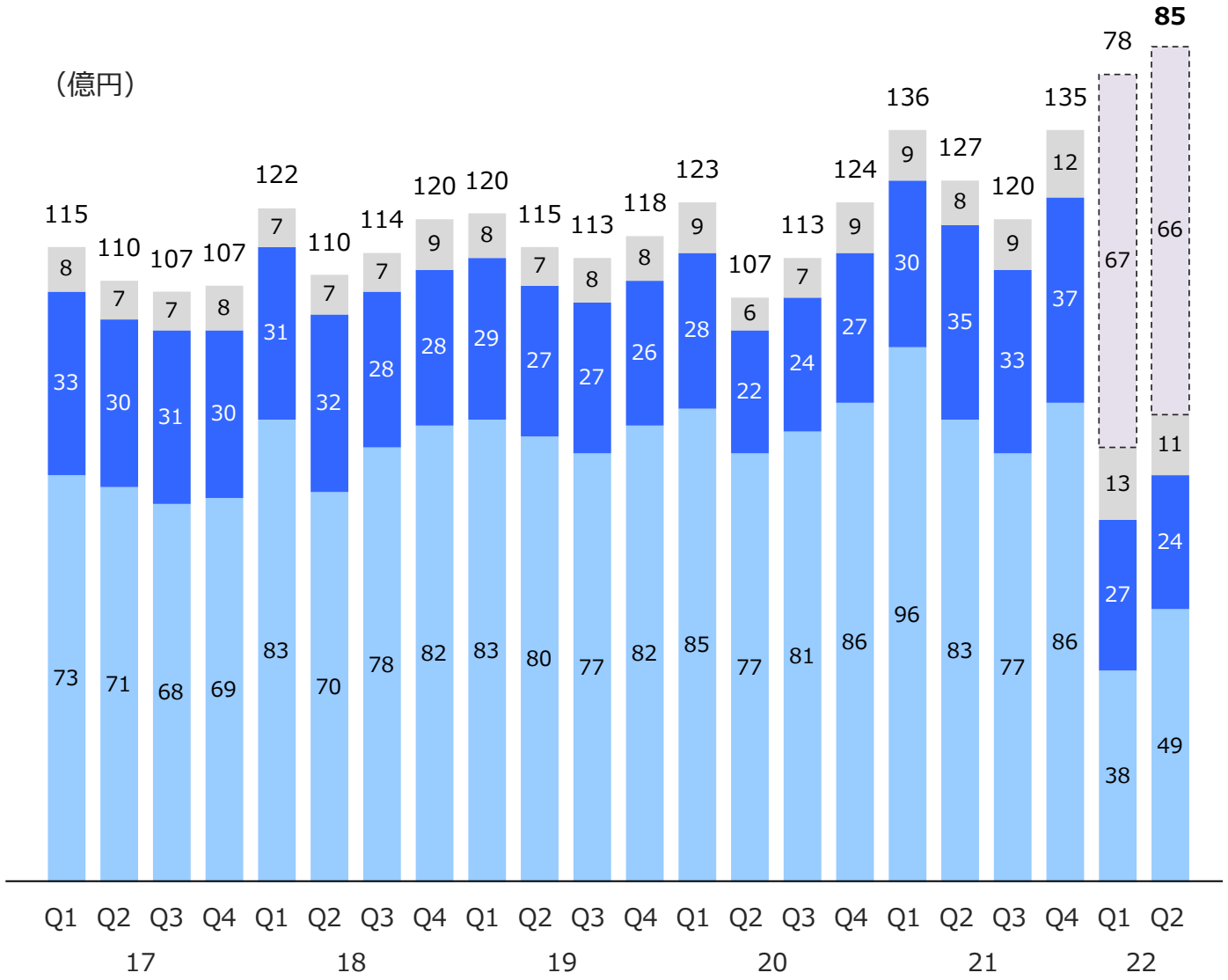
※1 稼動店舗数は特定案件に係る店舗数を除く。17/1Qより大手デリバリーに係る店舗数を除く。当該案件を含む同時点の稼動店舗数は427,446店（前年同期比+56.6%）
※2 稼動店舗数は四半期末時点、連結決済処理金額・件数は各四半期毎の実績。※3 グラフはオンライン決済のみの数値で作成。
※4 22/2Qより稼動店舗数の計上基準を変更。伴って15/3Qより遡及的に数値を修正。

GMO－PG決算資料に基づき当社作成

ネット広告・メディア事業

ネット広告・メディア｜セグメント別売上高

前年同期比（旧･新）



対前年

33.2%減

GMOリサーチ｜Audience Engagement Platform

Audience Engagement Platform

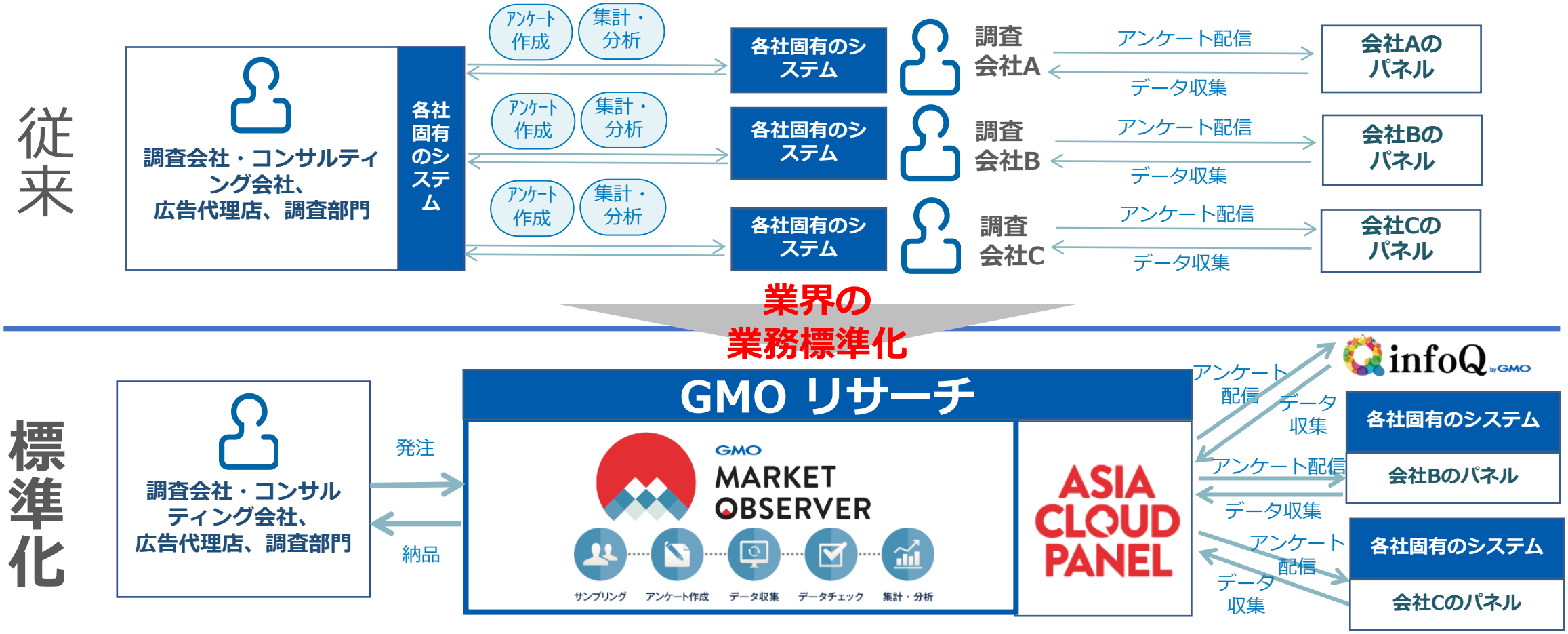
GMO MARKET OBSERVER

GMO RESEARCH ASIA CLOUD PANEL

※GMOリサーチ決算資料をもとに当社作成

GMOリサーチ｜ビジネスモデル

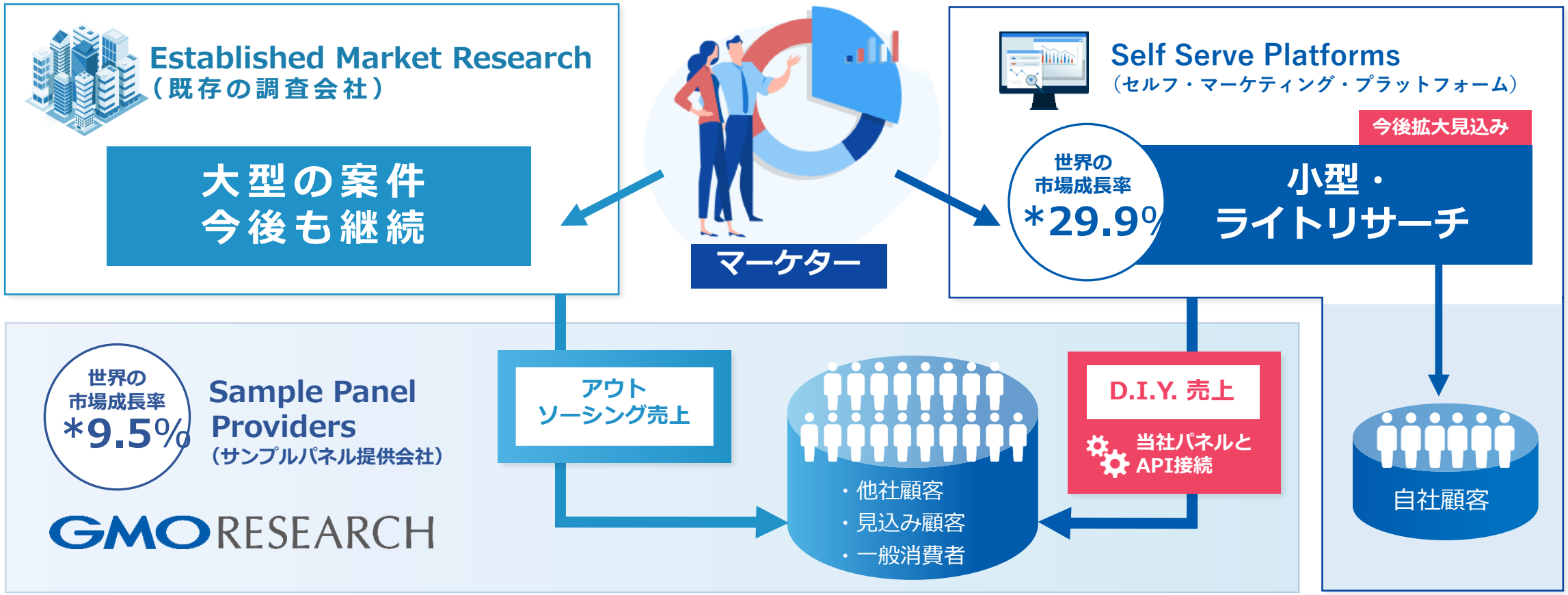
従来各社ごとに開発されていたインターネットリサーチツールを標準化し、低コストで提供



※GMOリサーチ決算資料をもとに当社作成

GMOリサーチ｜サンプルパネル市場で起きていること

- 既存の調査会社のオンラインパネル運用管理は引き続きアウトソーシング
- マーケターは、手元のツールから手軽にパネル（一般消費者）にライトリサーチ
- ライトリサーチ・プラットフォームはサンプルパネル提供会社とAPIで連携推進



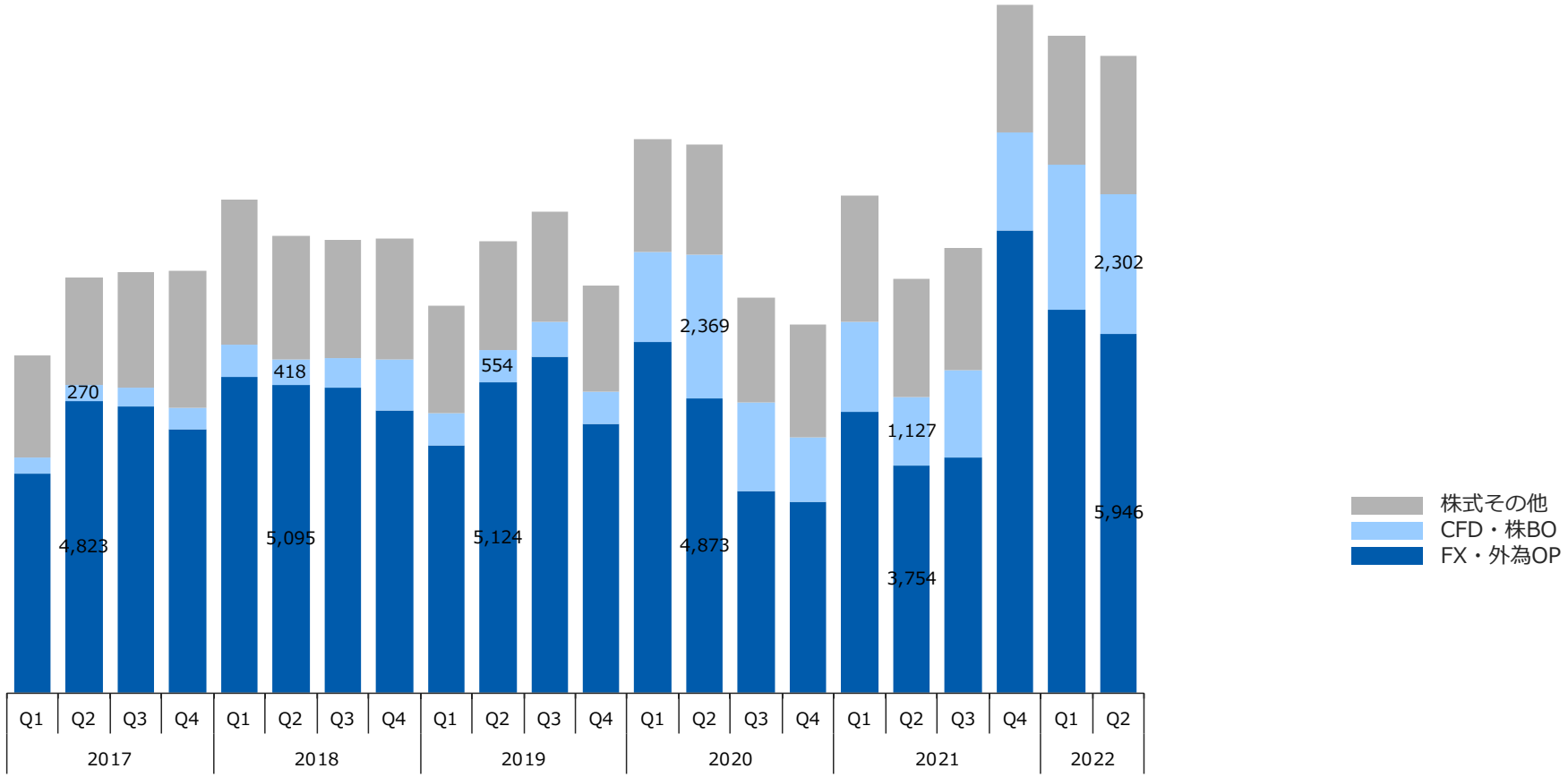
*出展：*ESOMAR, Evolution of the Data, Analytics and Insights Industry, A forecast into 2023*

※GMOリサーチ決算資料をもとに当社作成

インターネット金融事業

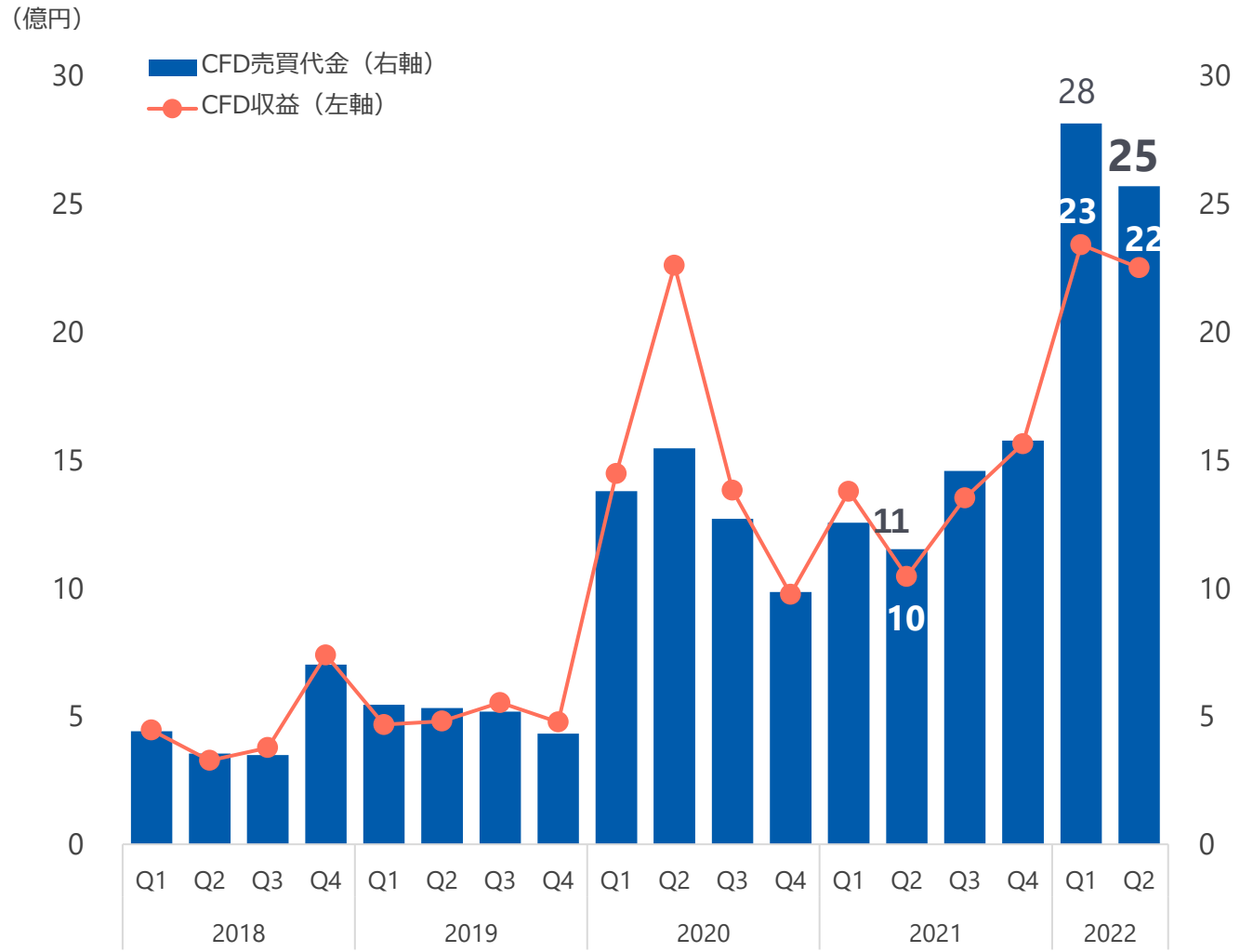
ネット金融｜営業収益（セグメント別／商品別）

（百万円）



ネット金融｜CFD売買代金と収益の推移

GMOクリック証券



売買代金

Y/Y **122.9**%増

収益

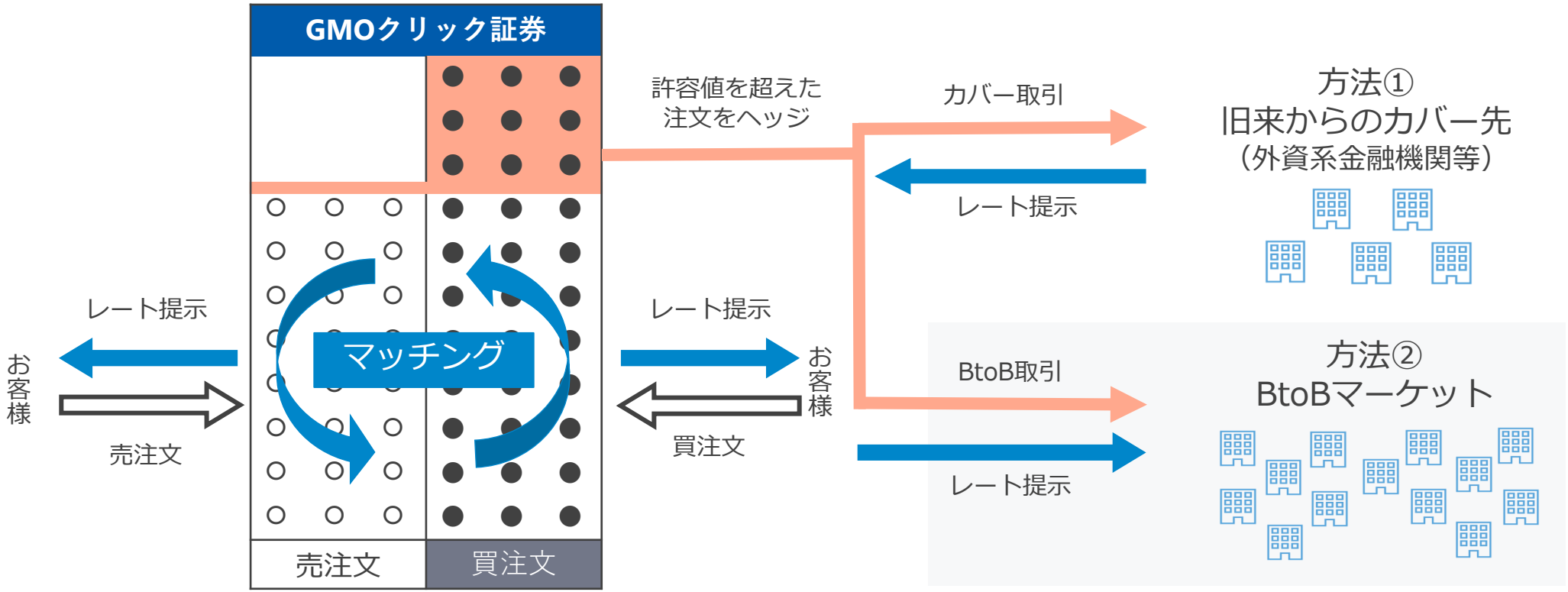
Y/Y **115.2**%増

高水準を継続

※GMO-FH決算資料より当社にて作成

ネット金融｜ビジネスモデル（店頭FX）

効率的なマッチングと、ポジションの保有リスクをヘッジする徹底した管理を追求



（上記は概念図）

※GMO-FH決算資料より当社にて作成

暗号資産事業

暗号資産事業

暗号資産

mining

暗号資産マイニング事業

Exchange

暗号資産交換事業

GMOコイン

payment

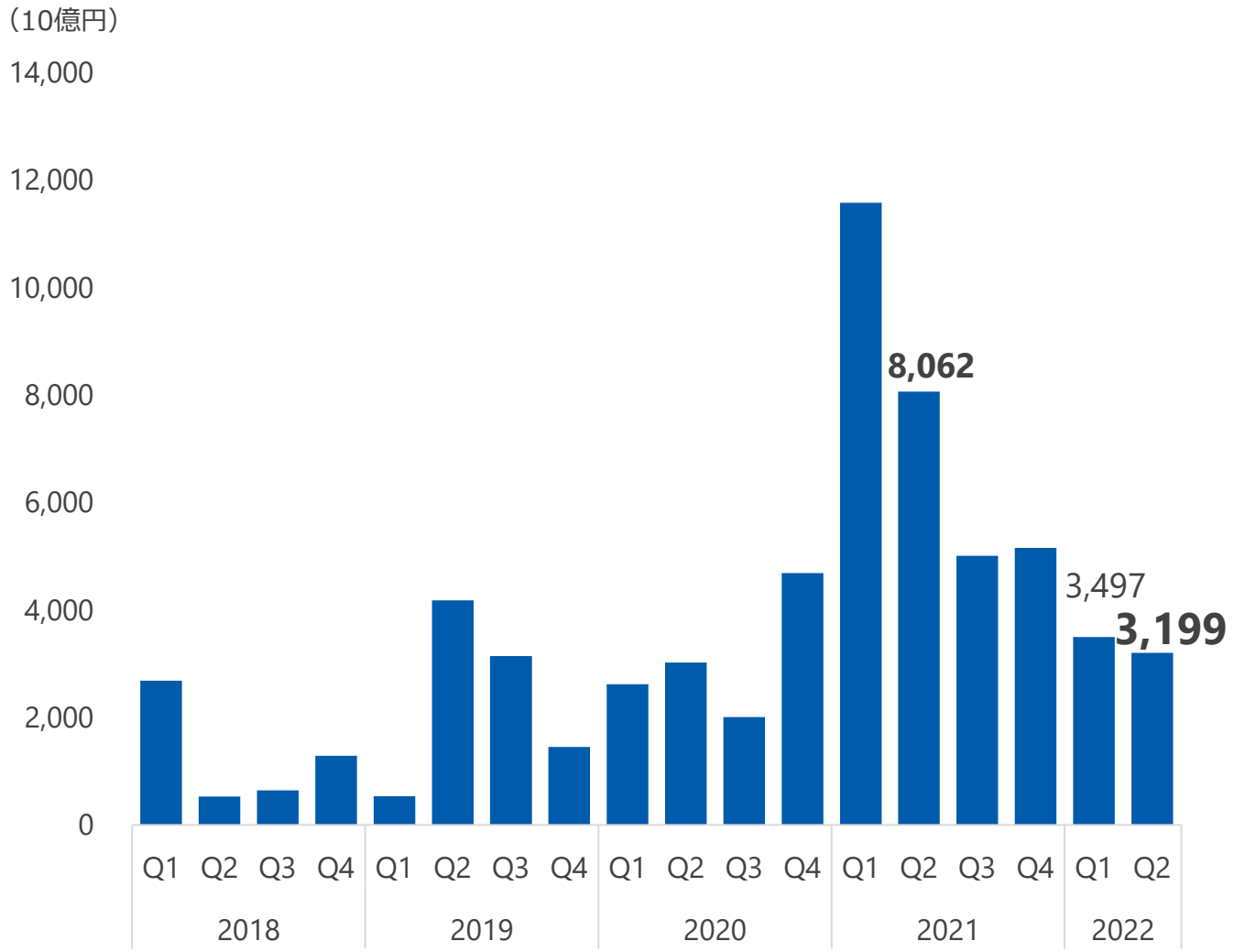
暗号資産決済事業

└ステーブルコイン発行

GYEN Digital JPY

ZUSD Digital USD

暗号資産｜交換事業 売買代金の推移



Y/Y **60.3** %減

＜Q2’22 主なサービス強化の取り組み＞

4/27 IEOの募集を開始

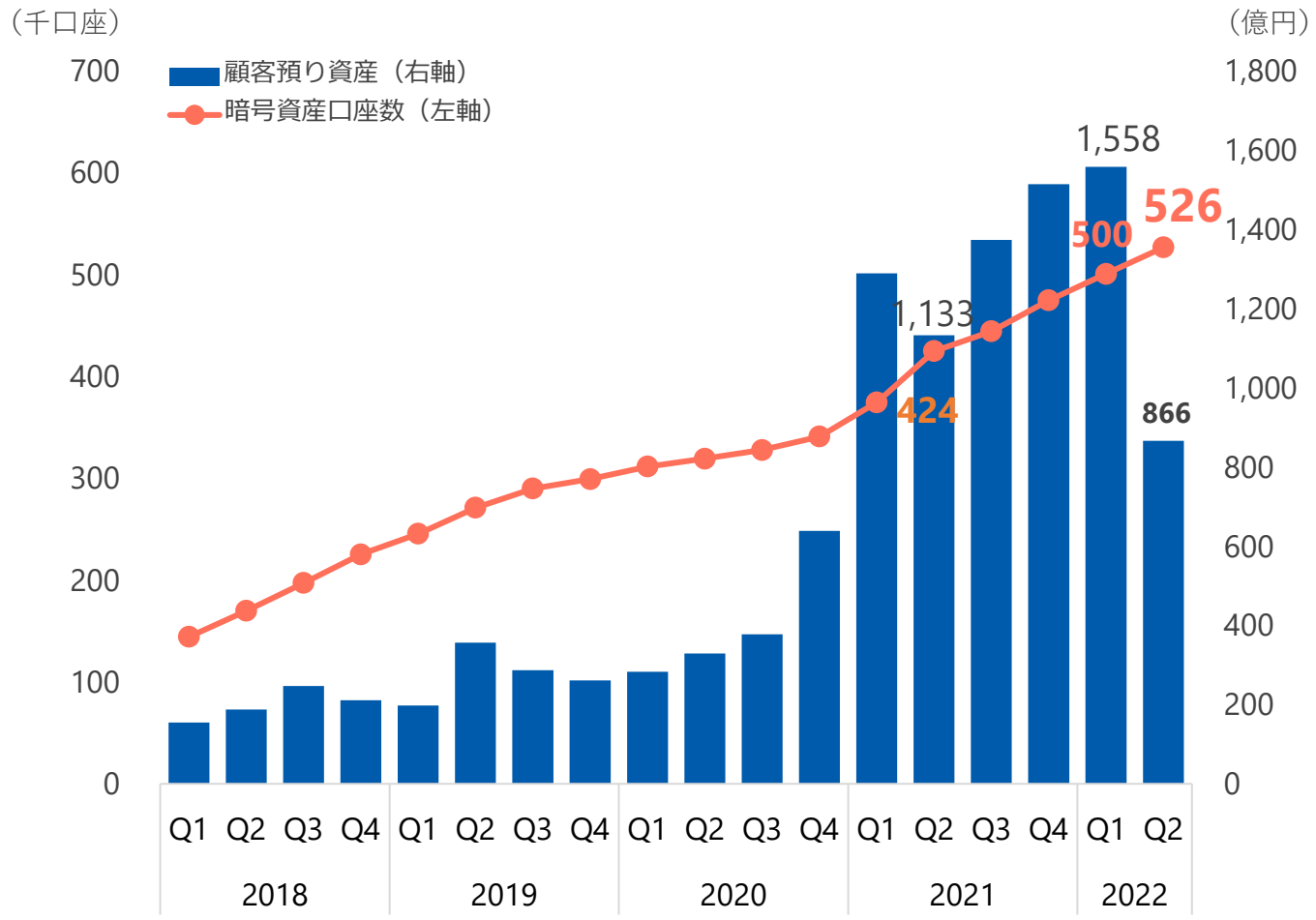
5/18 FCRコイン（FCR）取扱開始

6/8 取引所（現物）へ追加
オーエムジー（OMG）
テゾス（XTZ）、エンジンコイン（ENJ）
ポルカドット（DOT）、コスモス（ATOM）

6/22 「ステーキング」へ追加
カルダノ（ADA）

※GMO-FH決算資料より当社にて作成

暗号資産｜交換事業 口座数と顧客預り資産の推移



口座数

YoY **101** 千口座増

顧客預り資産

YoY **23.6** %減

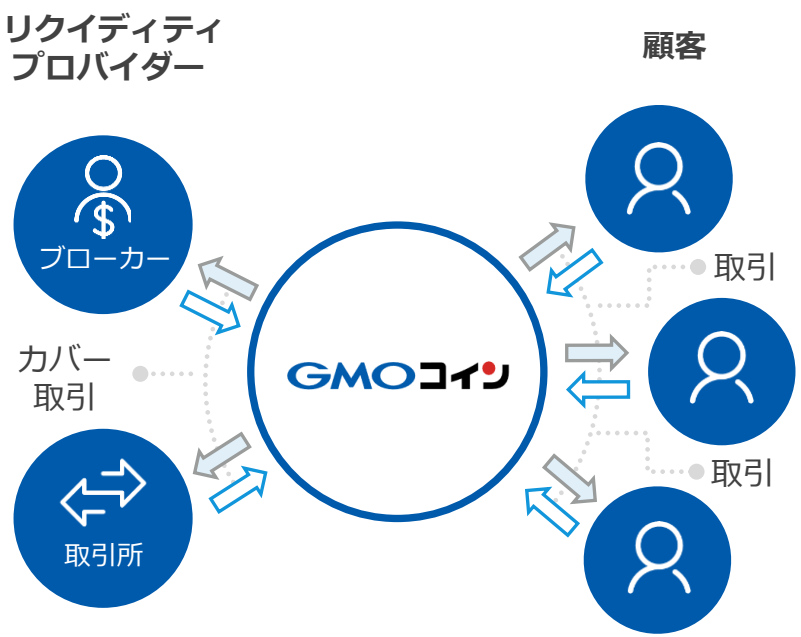
※GMO-FH決算資料より当社にて作成

暗号資産｜交換事業ビジネスモデル

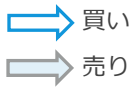
GMOコイン

販売所モデル

GMOコインが顧客取引の相手方となる取引
保有ポジションはカバー取引でヘッジ

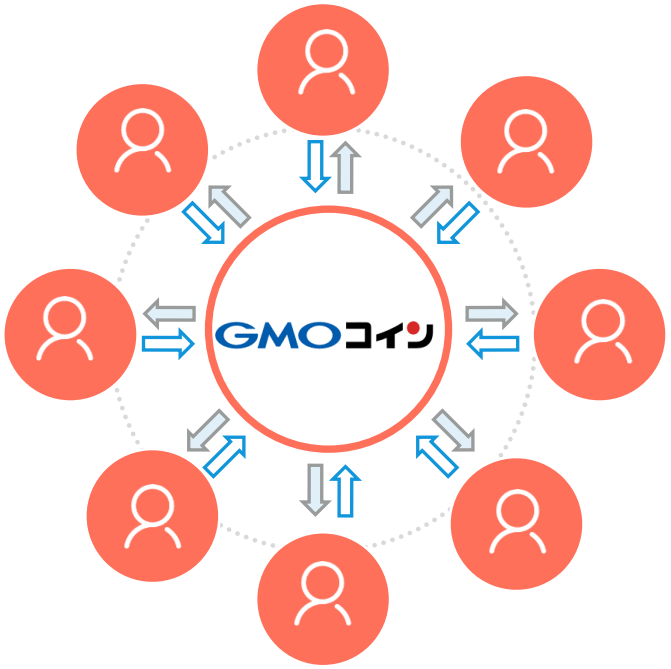


主な収入源：スプレッド（売値と買値の差）



取引所モデル

GMOコインは取引をマッチングする場を提供
顧客の取引毎に手数料を受け取る



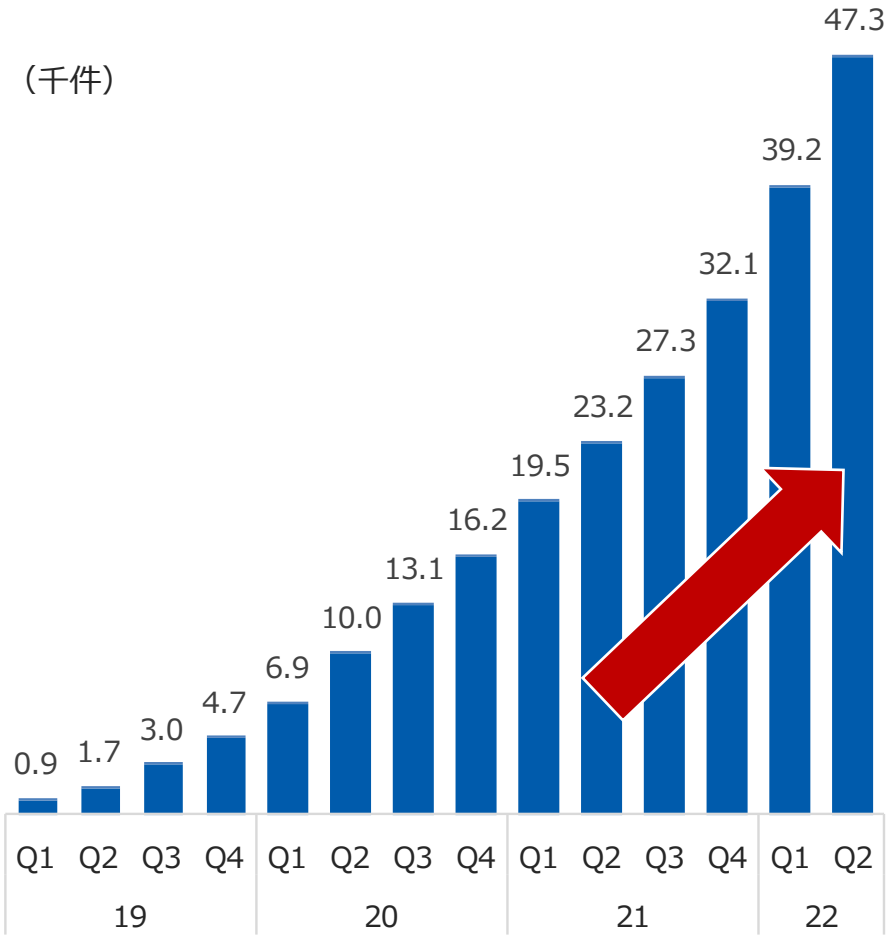
主な収入源：取引手数料

※GMO-FH決算資料より当社にて作成

GMOあおぞらネット銀行

ネット銀行｜法人口座数

GMOあおぞらネット銀行

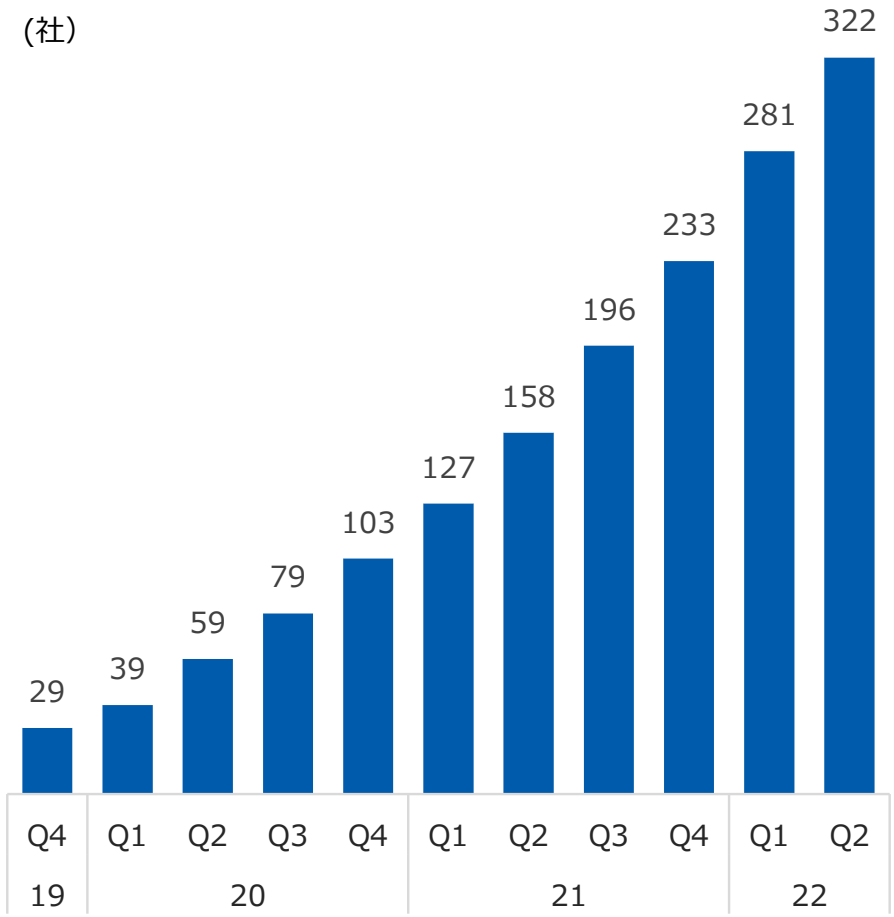


前年同期比

2.0倍

ネット銀行｜簡単組込型金融サービス契約社数

GMOあおぞらネット銀行

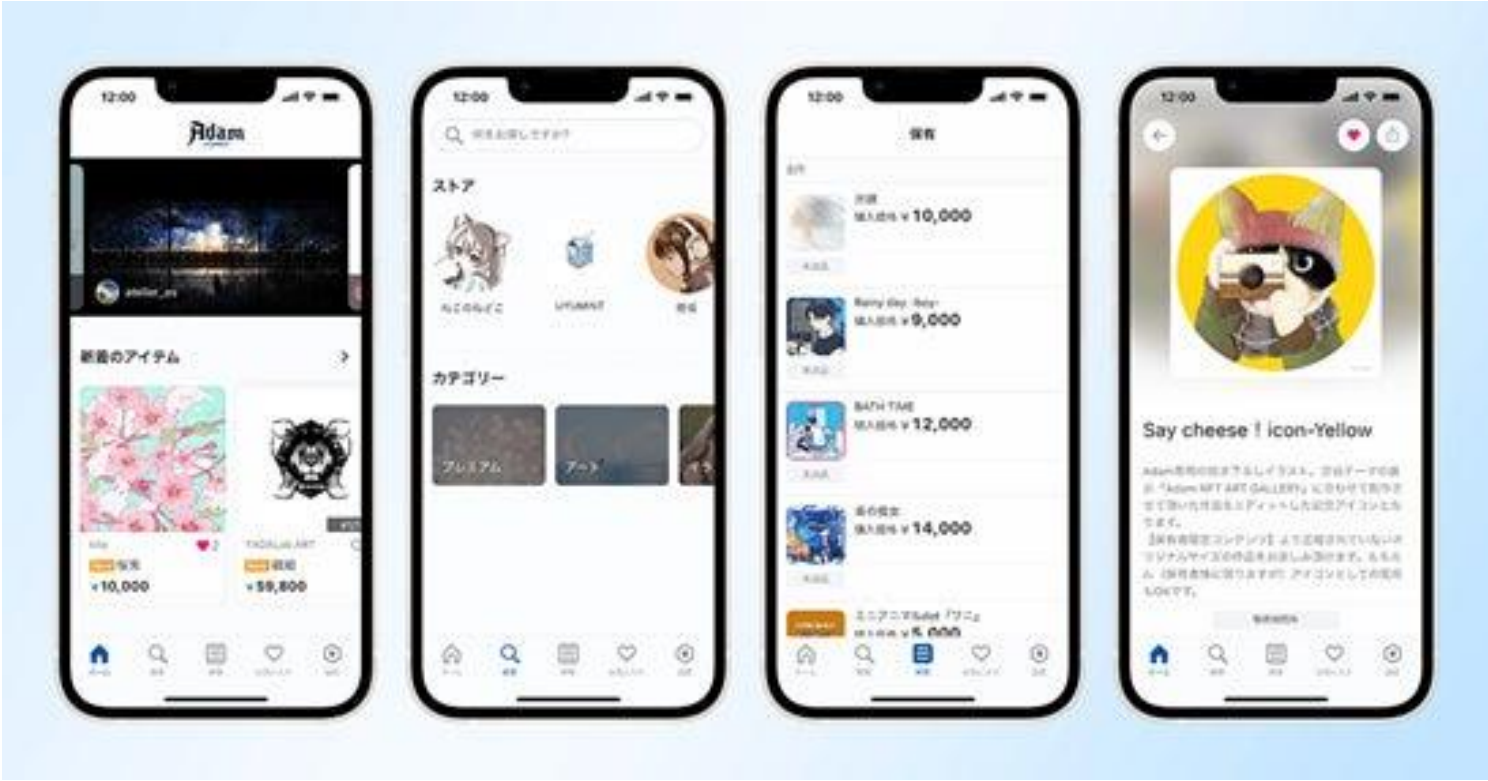


好調に伸長

NFT

NFT事業

- スマホに最適化されたUI/UXを実現したアプリを3/31にリリース
- いつでも、どこでも、さらに手軽にNFTの検索、鑑賞、二次販売（Andoroidのみ）が可能に



3/31
スマホアプリリリース
（iOS版・Android版）

※GMO-FH決算資料より当社にて作成

GMO Web3

メンバー

GMO Web3

取締役会長
熊谷正寿

GMOインターネット株式会社
代表取締役グループ代表

専門分野：
IT企業創業・経営

代表取締役社長
内田 朋宏

GMOインターネット株式会社
グループ投資戦略室長

専門分野：
グループの仲間づくり（M&A）投資戦略

取締役
増島 雅和

森・濱田松本法律事務所

専門分野：
金融関連規制／FinTech／M&A／ガバナンス

取締役
内藤 裕紀

株式会社ドリコム
代表取締役社長

専門分野：
IT企業創業・経営／エンターテイメント領域のWeb3事業開発

メンバー

GMO Web3

取締役
堀内 敏明

GMOインターネット株式会社
グループ専務執行役員

専門分野：
AI・ブロックチェーン等の先端技術の研究開発
／技術支援

取締役
佐藤 健太郎

GMOペパボ株式会社
代表取締役社長

専門分野：
Webクリエイティブ／クリエイター支援

取締役
中村 健太郎

GMO-Z.com Trust Company, Inc.
CEO

専門分野：
ステーブルコイン開発・運用

取締役
牧田 誠

GMOサイバーセキュリティ byイエラエ株式会社
代表取締役

専門分野：
攻撃者目線のサイバーセキュリティ

メンバー

GMO Web3

取締役
牧田 哲

GMOインターネット株式会社
システム統括本部 インフラ・運用本部 本部長

専門分野：
ブロックチェーン・マイニング運用

取締役
小谷 紘右

GMOコイン株式会社
取締役

専門分野：
暗号資産取引所／IEO支援

取締役
林 剛生

GMOあおぞらネット銀行株式会社
経営企画チーム長

専門分野：
インターネット金融／事業の企画・事業開発

顧問
守安 功

元株式会社ディー・エヌ・エー
代表取締役社長 兼 CEO

専門分野：
新規事業開発・事業グロース

ログループ概要

ロ財務状況と方針

ログループ連結業績

ロESGへの取組み

ESG｜サステナビリティ経営　SDGsへの貢献

電子印鑑なら GMOサイン

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を

コエテコ by GMO

4 質の高い教育をみんなに

GMO光アクセス for Education

4 質の高い教育をみんなに
9 産業と技術革新の基盤をつくろう

GMO CYBER SECURITY IERAE

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

・
・
・

社会・環境課題の解決に

グループの事業を通じて貢献

ESG｜開示

2021

- SDGsへの取り組みリリース
- サステナビリティ基本方針策定
- サステナビリティ推進委員会設置
- CG報告書アップデート
- グループ執行役員制度導入

現時点

2022

- **ESG開示拡充**
- マテリアリティ特定など

ESG開示の拡充に
優先的に取り組む

すべての人にインターネット

GMO